

ごあいさつ

本年4月に新たに赴任してまいりました。博物館勤務は以前、学芸員として携わって以来、10数年ぶりで本館もリニューアルされ、職員も代わり、いまだ、慣れない環境に右往左往しています。

さて、近年、日本の博物館の現状を示す二つの報道があり、話題となりました。その一つは国立科学博物館が行ったクラウドファンディングによる資金募集です。国立科学博物館のクラウドファンディングは、財政難を受けて実施されました。光熱費の高騰や新型コロナウイルスによる入場料収入の減少が影響し、収蔵資料の保存に支障をきたしていました。目標額1億円を数時間で達成し、最終的には約9億円の資金を集めることに成功しました。もう一つは奈良県立民俗博物館の一時休止に伴う奈良県知事の発言です。奈良県立民俗博物館は、収蔵品の整理と老朽化した電気設備の改修のため、展示室が一時休止されています。現在、再開に向けて、改修工事や整理作業が進められていますが、この発表会見の中で、奈良県知事は、奈良県立民俗博物館における保存資料の廃棄について検討する必要性を表明しました。この発言は、収蔵スペースの制約や管理の効率化を考慮したものであり、重要な資料の選定や保存方針についての議論を促進する意図があるとされていますが、賛否両論、意見が分かれていることも事実です。

さて、今回、報道で大きく取り上げられましたが、これらの問題はもともと、全国に所在する地方の博物館が抱え続けた問題でもあります。現在、開館している多くの館は、昭和40年～50年代に作られ、建物の老朽化が著しい状況にあります。また、開館から長期にわたり、資料の収集、寄贈、寄託等、多くの資料を受け入れていることから、多くの館で慢性的な収蔵スペース不足となっています。さらに最近の不安定な社会情勢が原因とした物価高騰によって、財政的な制約を受け、保存や管理に必要な予算が不足している館が多いと聞き及んでいます。本館も平成28年にリニューアルを行ったものの、昭和56年開館以来、43年が経過していることから一部施設の老朽化しています。また、開館から収集もしくは寄贈を受けた多くの資料を抱え、収蔵庫のスペースが不足している状況にあります。

現在、計画的な修繕や収蔵スペースの確保を検討していますが、追いついていない状況にあります。そこで、本館では入ってくる資料に対して、明確な基準を設けた上で、受け入れを判断していけるよう収集方針を定めることとし、検討を重ねています。博物館の目的が市の歴史に関わる資料の保存・管理・公開としていることから、できるだけ多くの資料を受け入れたいとの思いはありますが、限られた施設の収容能力を考慮すると、現実的に難しい現状がありますことを市民の皆様にはご理解いただければと考えております。

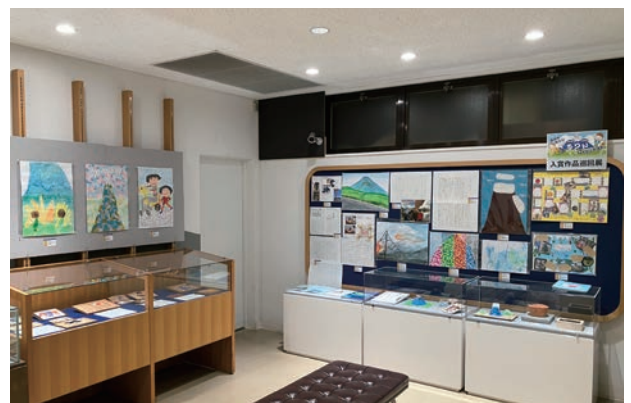
このように現在の博物館を取り巻く状況は厳しくはありますが、富士市の歴史文化を発信し、地域の活性化につながるような博物館として、運営してまいりたいと思いますので、今後とも温かい目で見守っていただければ幸いです。

令和6年8月

富士山かぐや姫ミュージアム
館長 石川 武男



博物館資料を活用した地域回想法の様子



富士山ぐるりんコンテスト 応募作品展示

目次

ごあいさつ

令和5年度 年報と概要

1 令和5年度 事業報告

- (1) 展示会4
- (2) 教室・講座・イベント・調査8
- (3) 学校等への参加協力事業14
- (4) 富士市立博物館ボランティアの活動16
- (5) 大学等高等教育機関への支援と連携17

2 令和5年度 施策・利用状況

- (1) 教育行政の基本方針と施策18
- (2) 予算・決算の概要18
- (3) 博物館協議会19
- (4) 利用状況20

3 富士山かくや姫ミュージアムの概要

- (1) 施設の概要22
- (2) 事業の概要23
- (3) 資料及び図書収集状況26
- (4) 富士市立博物館条例・規則28

4 展示会・刊行物一覧

- (1) 展示会 一覧30
- (2) 刊行物 一覧35

利用案内37



かやぶき農家の工芸まつり（型染作品の展示）



かやぶき農家の工芸まつり（陶芸作品の展示）



かやぶき農家の工芸まつり（木彫作品の展示）



かやぶき農家の工芸まつり（和紙工芸作品の展示）



かやぶき農家の工芸まつり（竹工芸作品の展示）



令和5年度
年報と概要

Annual Report
2023

1 令和5年度 事業報告

(1) 展示会

自主展観事業	
種別	富士山世界遺産登録10周年記念展
名称	富嶽真景 -昭和の富士山写真家・清水緑-
会期	2023/3/11(土)～7/2(日)【93日間】
内容	戦前、独学で富士山写真を撮り続けた写真家・清水緑の作品の原本写真を紹介した。当時としては数少ない富士山写真集を発行・頒布しており、その熱意と実力がうかがえる。 本展示会では、清水緑の作品とともに、西ヶ谷氏が撮影した写真など現在撮影した写真や、清水緑が影響を受けたとする広重の浮世絵などを添えて紹介し、富士山の風景の移り変わりや、その場所の歴史や伝承などにも注目した。 前期：3/11(土)～4/23(日) 後期：4/25(火)～7/2(日)
会場	展示室5
対象	一般
来場者数	大人 11,158人 小人 2,494人 合計 13,652人(1日平均147人)
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク(無料) 日時：3/12(日)、4/9(日)、4/23(日)、5/6(土)、5/20(土)、6/3(土)、6/25(日) 各日14:00～ 参加者：60人(全7回) ・富士山世界遺産登録10周年記念参加型展示コーナー「#ふじかぐ富士山展」 内容：TwitterとInstagramで募集した富士山写真を展示。 展示期間：6/3(土)～7/2(日) 応募点数：計43点 ・5月の博物館の日 特別体験講座「樹脂粘土の富士山ストラップを作ろう！」(100円) 日時：5/7(日) 10:00～14:00 参加者：31人 ・7月の博物館の日 特別体験講座「手すきで富士山型の七夕短冊作り」(50円) 日時：7/2(日) 10:00～14:00 参加者：62人 ・富士山世界遺産登録10周年記念式典 講演会「富士山～時代と共に変わる表現力～」(無料) 日時：6/17(土) 13:30～14:45 講師：橋向真氏 会場：富士市交流センター 参加者：推計200人
	夏のテーマ展
名称	おいでよ！縄文の富士
会期	2023/7/15(土)～9/24(日)【63日間】
内容	富士・富士宮地域には、富士宮市大鹿窪遺跡など縄文時代草創期以降、縄文遺跡が数多く形成されてきた。 縄文時代の各時期でどのような暮らしを営み、どのような道具を使っていたのか、どのような特徴が見えてくるのかを展示を通して知っていただくことを目的とした。夏休み期間のため、なるべく子どもたちにもわかりやすく富士・富士宮地域に住み始めた先輩たちの暮らしを知ってもらう展示を心がけた。
会場	展示室5
対象	一般
来場者数	大人 4,588人 小人 1,391人 合計 5,979人(1日平均95人)
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク(無料) 日時：7/23、8/13、8/27、9/10、9/24 いずれも日曜日 13:30～ 参加者：25人(全5回) ・9月の博物館の日 特別体験講座「土器拓本体験」(50円) 日時：9/3(日) 10:00～14:00 参加者：42人 ・9月の博物館の日 特別体験講座「ミニ勾玉ストラップ作り」(100円) 日時：9/3(日) 10:00～14:00 参加者：44人 ・考古学フェスティバル(無料) 日時：8/5(土) 10:00～14:00 内容(参加者)：石器の使用体験(36人)、石器製作の実演(50人)、発掘体験H-1グランプリ(59人)、貫頭衣体験(38人)、学生によるギャラリートーク(10人)、石器石材クイズ(56人)、火おこし・弓矢体験(32人) ※本イベントは名古屋市にある南山大学上峯篤史研究室との連携事業の一環で実施された。



富士山世界遺産登録10周年記念展 ギャラリートーク



夏のテーマ展 南山大学連携考古学フェスティバル

自主展観事業		
種別	秋のテーマ展	第60回企画展
名称	学びの窓 150年	東海道にかけの富士の橋
会期	2023/10/7(土)～2024/1/8(月祝)【77日間】	2024/1/20(土)～3/10(日)【44日間】
内容	<p>明治5年に学制が発布され、富士市内では翌明治6年から、現在の各小学校の前身となる学舎が創立していった。令和5年は市内の多くの学校で創立150年を迎えた。本展では各小学校の150年の沿革や変遷、特徴など近代教育の成り立ちを紹介した。</p> <p>主な展示品 昭和30年代以前の児童用机椅子、明治～昭和の教科書、証書や成績表等、富士一小生の富士山周辺立体地形図天覧作品、教材類、原泉舎(屋外展示)ほか</p>	<p>古くから、川や谷には橋がかけられ、人や物が行き交うことで、文明が発達していった。特に徳川家康が宿駅制度を整える中で、河川の渡渉制も徐々に整備されて東海道にも橋がかけられ、そこが名所化して知られるようにもなった。一方で、軍事的理由などからあえて橋をかけないという選択もされ、橋がいかに移動において重要性を担っていたのかがうかがえる。本展示では、富士市域において東海道にかかる橋を中心にその歴史を紹介するとともに、逆に江戸時代、橋がかけられなかった富士川にも着目して、橋の重要性や架橋がもたらす影響について紹介した。さらに、橋を考古、民俗、美術などの学際的な観点から捉えることで、橋のもつ意味を多角的に展示した。</p>
会場	展示室5	展示室5、6
対象	一般	一般
来場者数	大人 5,924人 小人 2,513人 合計 8,437人(1日平均110人)	大人 4,134人 小人 882人 合計 5,016人(1日平均114人)
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク(無料) 日時：10/7、10/21、11/4、11/18、12/2、12/16、1/6 いずれも土曜日 11:00～と14:00～ 参加者：53人(全14回) ・11月の博物館の日 特別体験講座 「和綴じオリジナルノート作り」(50円) 日時：11/5(日) 10:00～14:00 参加者：53人 	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会「橋が持つ文化的・精神的な役割～聖と俗の架け橋～」(100円) 日時：2/3(土) 13:30～15:30 会場：富士市交流センター 講師：雨宮久美氏(日本大学講師、文学博士) 参加者：35人 ・フィールドワーク 「ちょっとお先に!?富士川かりがね橋を渡らせてもらおう!」(無料) 日時：2/25(日) 9:30～12:00 参加者：38人 ・担当学芸員によるナイトミュージアムトーク(無料) 日時：①2/16(金)、2/23(金祝)、③3/1(金) 18:30～20:00 参加者：①16人、②12人、③10人



秋のテーマ展 ギャラリートーク



第60回企画展 ナイトミュージアムトーク



第60回企画展 講演会



第60回企画展 フィールドワーク

自主展観事業	
種別	春のテーマ展
名称	伝えていくもの～博物館のNew Face～
会期	2024/3/23 (土)～5/19 (日)【50日間】
内容	博物館には、資料の収集、保管、展示という中核となる業務がある。加えて公立の博物館である当館は、富士市にとって大切なものを見だし、未来に伝えるという役割を担っている。その役割のもと、日々さまざまな資料が収集され、新たな収蔵資料となっていく。それらは、富士市の財産となることはもちろん、未来に「伝えていくもの」という学芸員の思いと調査成果によって集められた、貴重な資料から成り立っている。当館の「New Face」たちと学芸員の熱い思いを紹介した。
会場	展示室5
対象	一般
来場者数	大人 7,251人 小人 1,367人 合計 8,618人 (1日平均172人)
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク (無料) 日時：4/7 (日)、5/5 (日) 各日 13:30～ 参加者：10人 (全2回) ・博物館のお仕事体験「博物館資料を調査せよ！—古文書・土器・陶磁器—」 日時：4/14 (日)、①9:30～10:30、②11:00～12:00、③13:30～14:30 参加者：①18人、②10人、③6人、計30人



春のテーマ展 展示風景

寄贈台帳・寄贈書

昭和56年度(1981)

寄贈資料の受け入れ時に作成する台帳と寄贈書。
展示分は、昭和56年の開館当初のもの。さまざまなものがデータ化される中、現在は資料情報をデータで作成、保存しているが、手書きの台帳を作る作業は継続している。

この資料のココを見て！！

当時の担当者の資料への思いや、調査研究の努力が感じられるような筆跡です。この思いを感じ、引き継いで行きたいものです。(佐野あき紗)

六所家旧蔵資料のうち聖教資料

No.47 祝詞 明治4年(1871)
No.48 御煤除祝詞 明治時代初期
No.49 玄秘抄 江戸時代中期

No.47は明治天皇の大嘗祭の際に、六所良昌が富知六所法蘭神社(後閑本町)で読んだ祝詞。東泉院は明治時代になると慶寺し、任持・兼達は遠俗し、六所良昌と名乗り、富知六所法蘭神社の神主となった。No.48は「御煤除祝詞」とあり、良昌の手代・六所密雄が「御祝」の保弘を行った際に読んだ祝詞。両資料とも、祝詞の定型文を踏まえており、六所家が僧職から神職にいきみじも対応しているようすが伺える。

この資料のココを見て！！

No.47、48は宗廟への礼儀がこがでできません。この祝詞が、富知六所家から富知六所法蘭神社に受け継がれてきました。このおかげで、No.48のように甚大な虫被害を受けた資料はたくさんあります。今後、このような資料を保護し、その内容を広く伝え、世に保存することも博物館の大事な仕事です。(湯浅雅明)

春のテーマ展 担当学芸員のコメントキャプション

自主展観事業								
種別	特集展示 (富士山の玉手箱)							
事業	武田弘富士山コレクションより	リトグラフに描かれた富士山	郷土を染める ～小山もと子型染の世界と富士山～	武田弘富士山コレクションより				
名称	彩り富士山			富士山テレカの世界				
会期	2023/2/18 (土)～6/4 (日) 【90日間】	6/17 (土)～9/3 (日) 【65日間】	9/16 (土)～12/17 (日) 【79日間】	2024/1/6 (土)～4/14 (日) 【84日間】				
内容	広島市在住の武田弘氏から御寄贈いただいた富士山コレクションは、その記念に令和3年2月にお披露目の展示会を開催した後、一部を展示室2にて常設で紹介している。現在も資料整理を継続中であり、今後も定期的に資料を紹介していく予定である。 今回は富士山が描かれた陶磁器の内、特に色彩が鮮やかで美しい大皿や鉢18点を中心に、金地屏風や扇子などで展示を彩った。	リトグラフ(石版画)とは、平らな石(石灰岩)や金属板等に油分を含んだ材料で絵を描き、印刷する版画の手法で、1798年に発明された。これまでの版画と比べて、より自由な線や風合い、にじみ等を出すことが可能となりヨーロッパを中心に流行した。日本では、幕末から明治初年にその技術が伝来し、富士山をモチーフにした数多くの作品が生み出された。館藏品野中から、富士山が描かれた石版画24点を紹介した。	染色家である小山もと子(1918-2001)は、台所を工房に、写生から染めまですべて自分で作り上げる独自の技法「富士の型染」を確立し、富士市を中心に制作活動と普及につとめた。その作風は、身近な草花や郷土の自然、心象風景などが多く、富士に生きる私たちにとってはどこか懐かしく、初めて見る方にはまるで寄りそうような作品を数多く生み出した。平成29年にご遺族から当館へ寄贈された作品群の中より、日々様々な姿を見せる富士山を描いた作品、約30点を紹介した。	最近は、公衆電話を使用する機会があまりないが、一時はテレホンカードが大量に流通し、さまざまなデザインが発行された。収集ブームもあり多種多様なデザインが施され富士山も色々な風景や図柄がデザインされていたことが、本展示会で分かると思われる。武田弘氏寄贈富士山コレクションのうち、富士山がデザインされたテレホンカード約1200点から一部を選出し、ジャンル別にして紹介した。				
会場	展示室2	展示室2	展示室2	展示室2				
対象	一般	一般	一般	一般				
来場者数	大人	11,088人	大人	4,587人	大人	6,359人	大人	8,752人
	小人	5,031人	小人	2,699人	小人	2,413人	小人	2,080人
	合計	16,119人	合計	7,286人	合計	8,772人	合計	10,832人
	1日平均179人	1日平均112人	1日平均111人	1日平均129人				

自主展観事業				
種別	1階ロビー展示			
事業名称	パネル展示 日本一の親孝行・中村五郎右衛門	詩人吉野弘作品展		
会期	7/8(土)～9/10(日) 【57日間】	2024/1/13(土)～2/25(日) 【38日間】		
内容	中村五郎右衛門吉清は江戸時代前期の今泉村の名主で、天和2年(1682)に江戸幕府五代將軍徳川綱吉から「孝子(よく父母に仕え、親に孝行な子(『日本国語大辞典』))として表彰され、名請地90石を永代無税にされた。本展示では中村五郎右衛門の事績とともに、今泉村を事例に江戸時代の村というものを紹介し、常設展示を補完するものとした。	令和6年1月20日(土)、ロゼシアターにおいて、「没後10年第6回吉野弘の詩朗読コンクール」が開催されることに合わせ、当館が寄託資料としてお預かりしている吉野弘の作品の一部を紹介した。		
会場	1階ロビー	1階ロビー		
対象	一般	一般		
来場者数	大人	4,106人	大人	3,496人
	小人	1,661人	小人	819人
	合計	5,767人	合計	4,315人
	1日平均101人	1日平均114人		



ロビー展示 日本一の親孝行・中村五郎右衛門 展示風景



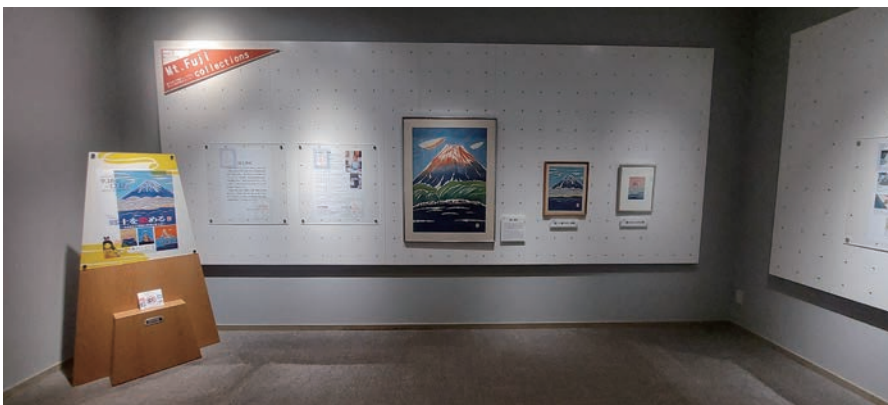
ロビー展示 詩人吉野弘作品展 展示風景



富士山の玉手箱 彩り富士山 展示風景



富士山の玉手箱 富士山テレカの世界 展示風景



富士山の玉手箱 郷土を染める 展示風景



富士山の玉手箱 リトグラフに描かれた富士 ポスター

(2) 教室・講座・イベント・調査

各種講座教育普及事業			
種別	古代体験		
事業名称	古代人の暮らし～古代の知恵に学ぶ～		
名称	ミニミニ埴輪づくり	縄文土器作り	土玉ペンダント作り
日時	8/11(金祝) 9:00～12:00、13:00～16:00 計2回	7/30(日) 9:30～11:30、13:30～15:30 計2回	11/23(水祝) 9:00～11:30、 13:00～15:30 計2回
内容	「古代人の暮らし」シリーズの体験は、先人の火おこしや土器づくりに対する知恵や工夫を知ることとを目的として開催。 ミニミニ埴輪づくりでは、専用の型に粘土を巻き付け、埴輪の形に成型し焼成。火おこし体験も実施。	縄文時代の土器をモチーフに、土器を作る体験事業。 学芸員が、縄文土器の実物を用いて古代人の暮らしや縄文土器のレクチャーを実施。その後、1組2kgの粘土を、紐状にして輪積みする方法で土器を成型。焼成は博物館が実施し完成品は後日渡しとした。	古代の土器や装飾品をモチーフにしたペンダントを粘土で成型し焼成。弓ギリ式火おこし道具を使っての、古代の火おこし体験を行った。
会場	工芸棟陶芸室他	工芸棟陶芸室	工芸棟染色室他
対象	年少園児から小学生とその保護者 (4年生以下は保護者同伴)	小学生とその保護者	年少園児から小学生とその保護者 (4年生以下は保護者同伴)
定員	各回18人	各回18人	各回18人
募集開始	7/16(日)～7/23(日) 電子申請	7/16(日)～7/23(日) 電子申請	10/22(日)～11/5(日) 電子申請
受講料	100円/人	500円/組	100円/人
講師	館職員	館職員	館職員
参加人数	午前 18人 午後 17人 合計 35人	午前 18人 午後 17人 合計 35人	午前 19人 午後 12人 合計 31人



ミニミニ埴輪づくり



縄文土器作り



土玉ペンダント作り



富士の型染体験

各種講座教育普及事業		
種別	型染・染色	博物館を知る
事業 名称	富士の型染体験 麻素材の染布作り	たんけん！はくぶつかん！～博物館の裏側お見せします！～ ①天秤棒で運搬レース、②昔の農具体験（脱穀機等）、③収蔵庫クイズラリー、 ④田植えタイムアタック、⑤洗濯板とたらいでお洗濯体験、 ⑥発掘体験「H-1 グランプリ」、⑦竹の水鉄砲、⑧昭和のおもちゃ作り
日時	10/14（土） 10：00～11：30、13：00～14：30	7/27（水）9:30～11:30
内容	郷土で育まれた型染文化の普及・継承を目的とし、染色の工程を中心に、1日で作品を仕上げる講座。 主に素材に色を差す“染め”の工程を中心に、色止め、糊落としを行い、型染の一連の作業を学んでいただいた。事前に講師が作成した身近な植物など6種類の図柄から、参加者を選んで制作いただいた。	博物館において、展示という形で来館者に見ていただくことのできる資料は、収蔵資料のごく一部にすぎない。大部分の資料は、収蔵庫におさめられ、なかなか日の目を見ることはないが、いずれも富士市の歴史や文化を伝える貴重な資料であるといえる。また、近年の学校教育の場では、「昔の道具」という単元が設けられ、祖父母や曾祖父母世代に利用されていた道具を調べてみるということが行われており、民俗資料の新たな可能性が模索されている。 以上の状況を受け、「たんけん！はくぶつかん！」では、外部収蔵庫を一般開放し、収蔵されている資料を実際に見学していただく機会を提供した。また、収蔵資料を用いた体験やレクチャーを実施し、博物館や関連施設における資料の管理や保存に従事する学芸員の姿を知ってもらうことを目的として開催した。
会場	工芸棟染色室	外部収蔵庫
対象	小学生以上一般 (小学生以下は保護者同伴)	一般
定員	各回先着10人	なし
募集 開始 受講料	9/24（日）9：00～ 1,000円 材料費込み	当日 無料
講師	富士の型染グループ 渋木	館職員
参加 人数	午前 10人 午後12人 合計 22人	①34人 ②49人 ③57人 ④31人 ⑤33人 ⑥57人 ⑦53人 ⑧62人 計376人



たんけん！はくぶつかん！ 洗濯体験



たんけん！はくぶつかん！ 洗濯体験



たんけん！はくぶつかん！ 田植えタイムアタック



たんけん！はくぶつかん！ 昔の農具体験

各種講座教育普及事業																																
種別	旧稲垣家住宅体験事業																															
事業名称	かやぶき農家の癒しのおんがく会	かまど飯を食べよう！！	戦時中の食事																													
日時	① 4/16、② 5/14、③ 6/19、④ 9/17、⑤ 10/15、⑥ 11/19 いずれも日曜日 13:30～14:30(9月は18:00～)	① 9/9(土) ② 3/9(土) 各回 10:00～12:00	8/6(日) 10:00～12:00																													
内容	旧稲垣家住宅(県指定有形文化財)を活用し、文化財と音楽を融合させた「知的レクリエーション」体験の場として市民に提供した。平成24年度から毎月第3日曜日に実施し、令和5年5月で100回目を迎えた。	火吹き竹を1組1本作り、火吹き体験もする。この講座は、家電製品のない時代にどのような道具を使いどんな生活をしてきたか学ぶ体験講座。	戦時中の食生活を通してどのような生活をしてきたか学んでもらう講座。戦争体験者から戦時中の話を聞き、かまどでサツマイモ入り麦ご飯と副菜をつくる食事体験をした。																													
会場	旧稲垣家住宅	旧稲垣家住宅	旧稲垣家住宅																													
対象	一般	一般	小中学生とその保護者																													
定員	なし	各回 5組20人(先着)	先着5組20人																													
募集開始	申し込み不要	① 8/11(金)～8/20(日) ② 2/17(土)～2/25(日) 電子申請	7/15(土)～7/21(金) 電子申請																													
受講料	無料	1組 200円	1人 200円																													
講師	市内近隣在住の演奏者	館職員	館職員																													
参加人数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>出演団体</th> <th>内容</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①チルコロ・ピアチェーレ</td> <td>マンドリンアンサンブル</td> <td>78人</td> </tr> <tr> <td>②フジブリステン</td> <td>クラシックコンサート</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>③ K a g e - B o s h i</td> <td>影絵コンサート</td> <td>193人</td> </tr> <tr> <td>④アンサンブルグルーヴ</td> <td>管楽器アンサンブル</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>⑤ MAU ハンドベルリンガーズ</td> <td>ハンドベルコンサート</td> <td>101人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>560人</td> </tr> </tbody> </table>	出演団体	内容	人数	①チルコロ・ピアチェーレ	マンドリンアンサンブル	78人	②フジブリステン	クラシックコンサート	68人	③ K a g e - B o s h i	影絵コンサート	193人	④アンサンブルグルーヴ	管楽器アンサンブル	120人	⑤ MAU ハンドベルリンガーズ	ハンドベルコンサート	101人	合計		560人	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>① 9/9(土) 14人</td> <td>大人 4人</td> </tr> <tr> <td>② 3/9(土) 14人</td> <td>小人 6人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28人</td> </tr> </tbody> </table>	① 9/9(土) 14人	大人 4人	② 3/9(土) 14人	小人 6人	合計	28人	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>	合計	10人
出演団体	内容	人数																														
①チルコロ・ピアチェーレ	マンドリンアンサンブル	78人																														
②フジブリステン	クラシックコンサート	68人																														
③ K a g e - B o s h i	影絵コンサート	193人																														
④アンサンブルグルーヴ	管楽器アンサンブル	120人																														
⑤ MAU ハンドベルリンガーズ	ハンドベルコンサート	101人																														
合計		560人																														
① 9/9(土) 14人	大人 4人																															
② 3/9(土) 14人	小人 6人																															
合計	28人																															
合計	10人																															



かやぶき農家の癒しのおんがく会 4月



かやぶき農家の癒しのおんがく会 10月



かやぶき農家の癒しのおんがく会 11月



かまど飯を食べよう！

各種講座教育普及事業			
種別	旧稲垣家住宅体験事業		
事業 名称	お月見お供え団子作り	茅葺き農家の葺き替え見学会	七草粥作り
日時	10/22 (日) 10:00～12:00	12/2 (土) 10:00～12:00	1/7 (日) 10:00～12:00
内容	旧稲垣家住宅を舞台に、日本の古くからの伝統的な行事である「お月見団子作り」を体験していただく講座。今回は10/27(金)の「十三夜」に合わせて、お供え団子作りと、十三夜の別名「豆名月」にちなんで畑で育てた落花生を収穫する体験も行った。	屋根の葺き替え修繕中の旧稲垣家住宅において、貴重な技術を持つ茅葺き職人のお話を聞き、足場をあがって職人の作業の様子を見学したり、茅を束ねたり、挿し茅体験を行ったりした。	旧稲垣家住宅を舞台に、日本の古くからの伝統的な行事食「七草粥」を体験して学んでもらう講座。七草の一部は畑、公園内で調達しカマドで七草粥を作った。
会場	旧稲垣家住宅	旧稲垣家住宅	旧稲垣家住宅
対象	一般	一般	一般
定員	5組20人	5組20人	5組20人
募集 開始	9/23(土)～10/1(日) 電子申請	11/18(土)～24日(金) 電子申請	12/16(土)～12/22(金) 電子申請
受講料	1人200円	無料	1人200円
講師	館職員	館職員	館職員
参加 人数	大人 8人	大人 20人	大人 8人
	小人 8人	小人 4人	小人 7人
	合計 16人	合計 24人	合計 15人



戦時中の食事



お月見お供え団子作り お供え団子どろぼうごっこ



茅葺き農家の葺き替え見学会



七草粥作り 七草粥の歌を歌う

各種講座教育普及事業				
種別	稲葉家住宅活用事業			
事業名称	富士川の歴史と文化			
日時	① 10/28 (土) 10:00～12:00	② 3/19 (日) 10:00～14:00		
内容	本事業では、旧富士川町域において、地域の魅力発信の一つとして、史跡や文化財を活用した事業を実施。 ①松野まちづくりセンターを起点に、松野地区の史跡めぐりを実施。 ②新豊院の大観音祭に合わせて、稲葉家住宅で大村西崖の紹介を実施。大観音用の大筆展示、大観音写仏体験、建物案内。			
会場	富士川民俗資料館（稲葉家住宅）			
対象	一般			
定員	①先着 12人 ②なし			
募集	①事前申し込みは 10/15 (日) 9:00～ 電話受付			
開始	②随時			
受講料	無料			
講師	館職員			
参加人数	大人	6人	大人	23人
	小人	2人	小人	3人
	合計	8人	合計	26人



富士川の歴史と文化（おさんぽ富士川歴史街道）



富士川の歴史と文化（稲葉家展示案内）

各種講座教育普及事業			
種別	利用者団体との共同事業		
事業名称	かやぶき農家の工芸まつり		
日時	① 5/20 (土)～5/21 (日) ② 5/27 (土)～5/28 (日) ③ 6/4 (日) ④ 6/10 (土)～6/11 (日) 10:00～16:00		
内容	旧稲垣家住宅を会場として、博物館利用団体による展示をリレー方式でおこなった。コロナ禍における博物館まつりに代わる事業。 ①富士の型染グループ・花水木（型染） 展示・販売 ②禮文窯会（陶芸） 展示・販売・体験（体験会場は陶芸室、対象は成人） ③木彫り「絆」（木彫） 展示 アートスペース富士和紙（和紙工芸） 展示・販売・体験（体験は13時まで） ④富士山スズ竹工芸同好会（竹工芸） 展示・販売・体験		
会場	旧稲垣家住宅		
対象	広く一般		
受講料	体験ブースによって異なる		
参加人数	内容	見学者数	体験者数
	富士の型染グループ・花水木	318人	—
	禮文窯会	264人	16人
	木彫り「絆」	171人	—
	アートスペース富士和紙	151人	5人
富士山スズ竹工芸同好会	232人	14人	
	合計	1,136人	35人

各種講座教育普及事業		
種別	共同事業	
事業名称	富士山ネットワーク推進委員会活動	
日時	通年（コンテスト等は、夏休み期間） PRイベントは感染症対策のため中止	
内容	富士山ネットワーク推進委員会は、平成5年に富士山周辺の5つの博物館・園によって組織され、現在下記の6館園によって運営されている。現在までに富士山をテーマとした企画展の各館同時開催や、コンテストなどを通して富士山に関する情報発信を行い、相互に連携をとってきた。令和5年度は、下記事業を実施した。 ・富士山ぐるりんコンテスト ・コンテスト受賞作品巡回展（10月中旬～3月中旬） 【加盟館（当館を除く）】 奇石博物館、富士サファリパーク、富士山樹空の森、富士山こどもの国、静岡県世界遺産センター	
会場	各加盟館園等で開催	
対象	広く一般	
受講料	無料	
参加人数	富士山ぐるりんコンテスト参加人数	48人

各種講座教育普及事業									
種別	各種体験学習								
事業名称	博物館の日								
内容	事前申し込み無しにさまざまな体験メニューを提供する1日。偶数月の第1日曜日に開催。火おこしや弓矢体験といったベースメニューのほか、開催中の展覧会とタイアップした体験や年中行事をとりいれた体験などに月替わりで参加できる。								
実施状況	体験内容	定員(人)	受講料(円)	5/7	7/2	9/3	11/5	3/3	合計
				歴史民俗資料館	工芸棟	工芸棟	歴史民俗資料館	旧稲垣家住宅	
	手漉きはがき作り(溜め漉ぎ)	なし	50円	6	—	—	43	34	83
	火おこし体験 ※雨天中止	なし	無料	—	32	39	50	—	121
	古代の弓矢体験 ※雨天中止	なし	無料	—	64	39	101	54	258
	ふるさと村なぞときラリー ※雨天中止	なし	無料	20	33	27	23	16	119
	てくてくふるさと村ツアー ※雨天中止	なし	無料	—	7	—	—	—	7
	発掘体験! H-1 グランプリ	なし	無料	43	—	—	—	—	43
	樹脂粘土の富士山ストラップ作り	なし	100円	31	—	—	—	—	31
	手すきで富士山型の七夕短冊作り	なし	50円	—	62	—	—	—	62
	土器拓本体験	なし	50円	—	—	42	—	—	42
	ミニ勾玉ストラップ作り	なし	100円	—	—	44	—	—	44
	和綴じでオリジナルノート作り	なし	50円	—	—	—	53	—	53
	ひな祭り 流しびなを作ろう	なし	200円	—	—	—	—	31	31
	富士山ぼうしを作ってかぶろう	なし	無料	30	—	—	—	—	30
	どんぐりコマ・どんぐり首飾り作り	なし	無料	—	—	—	60	—	60
	どんぐりだるまペイント	なし	無料	—	—	—	—	79	79
	ウッドコースター(富士山樹空の森)	なし	無料	—	52	—	—	—	52
	缶バッジ・風船(富士山こどもの国)	なし	無料	—	48	—	—	—	48
	宝石探し(奇石博物館)	なし	100円	—	74	—	—	—	74
	富士山クイズ	なし	無料	—	64	—	—	—	64
	型染しおり作り	なし	50円	10	—	42	49	14	115
	和紙工芸	なし	各種	1	—	16	8	1	26
	竹細工	なし	300円	8	12	6	25	8	59
	合計			149	448	255	412	237	1501
対象	広く一般								
受付方法	当日受付								



博物館の日 竹細工



博物館の日 富士山ぼうし



博物館の日 宝石探し



博物館の日 古代の弓矢体験



博物館の日 ミニ勾玉ストラップ作り



博物館の日 和綴じでオリジナルノート作り

(3) 学校等への参加協力事業

小中学校への学習支援

- ◇日 時 小中学校からの依頼により随時実施
- ◇会 場 市内の小・中学校、富士市立博物館本館、旧稲垣家住宅など
- ◇講 師 博物館職員
- ◇内 容 展示見学や紙すき体験、縄文土器作りなどの体験学習、実物資料等を用い講話する出前授業、資料の貸出により、小中学校の総合的な学習や社会科、生活科の学習を支援する。
- ◇実施状況 以下のとおり

①見学

(小学校)

	学校名	学年	人 数	教 科	単 元	日 付
1	岩松北小学校	3	96人	社会科	わたしたちの市について知ろう	5月24日
2	天間小学校	3	49人	社会科	わたしたちの市について知ろう	5月30日
3	原田小学校	3	69人	社会科	かぐや姫ミュージアムってどんどこらう	6月8日
4	富士川第二小学校	3	58人	社会科	わたしたちのまちと市・かわる道具とくらし	6月20日
5	富士宮市立上野小学校	6	39人	社会科	国づくりの歩み・戦時中の暮らし(火おこし体験)	6月22日
6	富士見台小学校	3	45人	社会科	わたしたちの市のようす	6月22日
7	須津小学校	3	85人	社会科	わたしたちの市の歩み	7月6日
8	東小学校	3	12人	社会科	わたしたちのまちと市	7月6日
9	富士南小学校	3	167人	社会科	わたしたちのまちと市	7月7日
10	吉永第一小学校	3	45人	社会科	わたしたちのまちと市	7月14日
11	静岡サレジオ小学校	3	79人	校外学習	見学&紙漉き	7月14日
12	富士第一小学校	4	123人	社会科	昔から今へと続くまちづくり	7月14日
13	富士宮市立山宮小学校	6	24人	総合学習	世界遺産について学ぼう	9月15日
14	田子浦小学校	3	90人	社会科	わたしたちの市の様子	10月13日
15	富士第二小学校	3	101人	社会科	わたしたちのまちと市	10月31日
16	伝法小学校	4	116人	総合学習	地域の環境について調べよう	11月7日
17	富士宮市立大富士小学校	6	157人	社会科	明治・大正期の富士・富士宮地区	11月22日
18	吉原小学校	3	71人	社会科	わたしたちの市の歩み	12月1日
19	伝法小学校	3	99人	社会科	富士市のようす・身の回りの道具と富士市のうつり変わり	12月7日
20	富士宮市立大富士小学校	6	32人	社会科	明治・大正期の富士・富士宮地区	12月19日
21	富士宮市立富士根北小学校	6	29人	総合学習	村山浅間神社の歴史	12月19日
22	富士中央小学校	3	81人	社会科	かわる道具とくらし	1月16日
23	富士第一小学校	3	104人	社会科	かわる道具とくらし(しよこ体験)	1月25日
24	丘小学校	3	131人	社会科	かわる道具とくらし・市のうつりかわり	2月2日
25	大淵第一小学校(吉原林間)	3	2人	社会科	わたしたちの市の歩み	1月19日

(中学校・高校・大学)

	学校名	学 年	人 数	教 科	単 元	日 付
1	富士市立吉原第一中学校	特別支援学級 1・2・3	16人	総合学習・ 社会科・美術	見学&紙漉き	4月21日
2	富士市立田子浦中学校	3	3人	総合学習	富士市のまちづくりとかぐや姫伝説について (取材・インタビュー)	7月28日
3	南山大学上峯研究室	3・4・院生	10人	考古学実習B	考古遺物展示施設の見学	7月30日

(幼稚園・保育園)

	施設名	対 象	人 数	内 容	日 付
1	エンゼル幼稚園	年中	76人	本館・古墳・稲垣家・屋外展示見学	1月31日
2	伝法保育園	年長	56人	本館見学	3月8日

(その他施設)

	施設名	対 象	人 数	内 容	日 付
1	富士市小学校社会科副読本編集委員	大人	10人	富士市小学校社会科副読本編集会議	9月12日
2	わかばキッズスクール	小1	7人	本館見学	8月23日
3	市民活躍・男女共同参画課	大人	37人	歴史館・古墳・稲垣家・屋外展示見学	10月29日
4	富士山メソッドプロジェクト	大人	25人	本館・屋外展示見学	3月31日
5	ニチケアセンター富士デイサービス	高齢者	20人	本館見学	6月26日
6	ニチケアセンター富士デイサービス	高齢者	10人	本館見学	7月27日
7	デイサービスセンターふじみ台	高齢者	10人	本館見学	11月23日
8	デイサービスセンターふじみ台誠信会	高齢者	10人	本館見学	11月25日

②体験学習

(小学校)

	学校名	学年	人数	体験内容	教科	場所	日付
1	富士宮市立上野小学校	6	39人	火おこし	社会科	別棟倉庫前	6月22日
2	静岡サレジオ小学校	3	79人	紙すき	校外学習	実習室	7月14日
3	中央小学校	3	81人	しよいこ体験	社会科	稲垣家	1月16日
4	富士第一小学校	3	104人	しよいこ体験	社会科	稲垣家	1月25日
5	丘小学校	6	149人	勾玉作り	社会科	学校	7月11日
6	吉原小学校	6	80人	富士市内出土の土器の説明	社会科	学校	7月20日
7	岩松北小学校	3	31人	紙すき	総合学習	学校	9月28日
8	今泉小学校	6	84人	今泉再発見!	総合学習	学校	10月24日
9	天間小学校	4	53人	土器アクセサリーづくり	総合学習	学校	11月16日
10	岩松小学校	3	91人	昔の道具と暮らしの様子	社会科	学校	1月19日
11	青葉台小学校	3	85人	昔の道具体験	社会科	学校	1月19日
12	伝法小学校	3	98人	昔の道具体験	社会科	学校	2月1日
13	須津小学校	3	85人	昔の道具体験	社会科	学校	2月6日
14	富士第二小学校	3	100人	昔の道具体験	社会科	学校	2月6日
15	広見小学校	3	89人	昔の道具体験	社会科	学校	2月7日
16	富士見台小学校	3	43人	昔の道具体験	社会科	学校	2月27日

(中学校・高校・大学)

	学校名	学年	人数	体験内容	教科	場所	日付
1	吉原第一中学校	特別支援学級 1・2・3	16人	紙すき	総合学習・ 社会科・美術	実習室	4月21日
2	南山大学上峯研究室	3・4・院生	10人	木鳥遺跡出土資料整理・撮影ほか	考古学実習B	講座室	7/30～8/5
3	富士中学校	特別支援学級	8人	縄文土器拓本作り	総合学習	学校	10月27日

(幼稚園・保育園)

	施設・団体名	対象	人数	体験内容	場所	日付
1	柏原保育園	年長	14人	陶芸(卒園制作)	保育園	12月21日

(その他施設・団体)

	施設・団体名	対象	人数	体験内容	場所	日付
1	富士山メソッドプロジェクト	一般	25人	紙すき体験	染色室	3月31日
2	市民活躍・男女共同参画課	一般	30人	紙すき体験	実習室	10月29日
3	ボーイスカウト富士8団	小学生	13人	稲垣家かまど	稲垣家	11月26日

③出前講座、講演会など

(その他施設・団体)

	施設・団体名	人数	講座内容	日付
1	富士市東部地域包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	6月13日
2	富士市富士北部地域包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	7月13日
3	富士町寿会	10人	富士山ストラップづくり	7月13日
4	富士市立少年自然の家	80人	ししどて学級	7月1日
5	ふじかわ第一児童クラブ	50人	土器ペンダント作り	8月2日
6	岩松北児童クラブ	34人	紙すき体験	8月22日
7	富士北児童クラブ	100人	かぐやひめ	8月23日
8	社会福祉法人誠信会	12人	E-Bike ガイドツアー事前研修	8月25日
9	富士市北部地域包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	9月21日
10	富士市吉原中部地域包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	10月27日
11	榎エーキックス生活介護事業所メルシー	18人	土器ペンダント作り	11月30日
12	桜ヶ丘いきいきサロン	25人	富士山ストラップづくり	12月9日
13	富士市北部地域包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	2月21日

④資料の貸出(学校関係のみ)

(小学校)

	学校名	学年	人数	資料名	点数	教科	日付
1	天間小学校	1	43人	ダルマ落とし2、コマ5	7	生活科	2月29日

(4) 富士市立博物館ボランティアの活動

令和5年度の主な活動実績

令和5年4月の会員数31人。体験講座や職員と行う資料整理など、延べ651人が活動に参加した。

月日	内 容	人数
4	2 山崎家古文書整理	2
	12 山崎家古文書整理	4
	13 博物館の日 準備	2
	20 障子はりかえ作業	2
	22 月例会	20
	22 山崎家古文書整理	5
5	26 富士山コレクション整理	3
	2 古文書整理	5
	7 博物館の日	17
	12 古文書整理	8
	18 障子はりかえ作業	3
	21 古文書整理	5
6	24 富士山コレクション整理	3
	27 月例会	15
	27 古文書整理(古文書解読勉強会)	9
	8 博物館の日(7月) 特別講座試作・研修	2
	15 吉永第二小学校 6年1C 勾玉作り体験(出前)	2
	16 山崎家古文書整理	5
7	22 富士山コレクション整理	2
	23 出張体験準備(富士山ストラップ)	1
	24 月例会	17
	24 古文書解読講座(初級編) ※伝法村明細帳輪読	12
	29 博物館の日(9月) 特別講座試作・研修	3
	1 山崎家古文書整理	6
8	2 博物館の日	11
	11 丘小学校6年5C 勾玉作り体験(出前)	1
	11 古文書読解講座(中級編)	3
	14 静岡サレジオ小 手漉き和紙はがき作り体験	1
	17 山崎家古文書整理	5
	20 富士山コレクション整理	3
9	22 月例会	14
	22 古文書解読講座(初級編) ※伝法村明細帳輪読	5
	26 たんけん!はくぶつかん!	4
	28 山崎家古文書整理	4
	30 縄文土器づくり	6
	5 考古学フェスティバル	3
10	8 古文書読解講座(中級編)	2
	11 ミニミニ埴輪作り体験	5
	17 古文書整理(キッズジョブ向け研修)	2
	18 博物館の日(9月) 研修	4
	19 キッズジョブ 1日目	2
	20 キッズジョブ 2日目	3
11	22 岩松北児童クラブ 紙漉き	3
	23 富士山コレクション整理	3
	26 月例会	16
	26 古文書解読講座(初級編)	8
	31 山崎家古文書整理	4
	3 博物館の日	7
12	5 山崎家古文書整理	7
	9 かまどめしを食べよう!	1
	14 古文書読解講座(中級編)	2
	15 和綴じノート作り研修	7
	21 山崎家古文書整理	4
	23 月例会	18
1	23 古文書解読講座(初級編)	8
	27 富士山コレクション整理	3
	28 岩松北小 出前紙漉き	2
	30 山崎家古文書整理	6
	5 天間小出前講座土器ペンダント試作	3
	6 山崎家古文書整理	6
2	8 吉原宿場まつり	8
	11 博物館の日(11月) 体験準備(和綴じ本)	3
	13 古文書読解講座(中級編)	3
	15 富士山ネットワークイベント	1
	21 山崎家古文書整理	7
	22 月見だんごづくり	3
3	25 富士山コレクション整理	2
	27 出前回想法	1
	27 富士中学校土器拓本体験	1
	28 富士川の歴史と文化	1
	28 月例会	14
	28 古文書解読講座(初級編)	7

月日	内 容	人数
11	3 山崎家古文書整理	2
	5 博物館の日	11
	10 古文書解読講座(中級編)	2
	16 天間小出前講座土器ペンダント体験	3
	17 山崎家古文書整理	5
	21 古文書解読講座(初級編)	4
12	22 富士山コレクション整理	3
	23 土玉ペンダント作り	4
	25 月例会	14
	26 富士川の歴史と文化(大観音)	2
	2 山崎家古文書整理	6
	9 桜ヶ丘いきいきサロン 富士山ストラップ作り	3
1	15 山崎家古文書整理	5
	23 月例会	16
	23 古文書解読講座(初級編)	10
	7 七草粥作り	3
	13 ダルマ作り研修	8
	23 山崎家古文書整理	3
2	25 なんでも富士山準備	4
	27 月例会	18
	31 山崎家古文書整理	5
	4 張子ダルマ作り	9
	8 流しびなさん俵作り研修	6
	9 山崎家古文書整理	6
3	16 山崎家古文書整理	5
	17 なんでも富士山 1日目	7
	18 なんでも富士山 2日目	6
	21 富士山コレクション整理	2
	23 古文書整理講習	4
	24 月例会	15
計	24 古文書解読講座(初級編)	10
	27 ミニミニ埴輪作り研修	4
	27 ひな人形飾り	2
	1 山崎家古文書整理	5
	3 博物館の日	9
	6 山崎家古文書整理	5
3	9 かまどめしを食べよう!	2
	16 山崎家古文書整理	7
	25 月例会	16
	25 古文書解読講座	7
	26 手漉きハガキ体験	3
	計	



博物館の日 ボランティアの活動の様子

(5) 大学等高等教育機関への支援や連携

博物館実習

開館以来、毎年、博物館学芸員資格の取得を目指す学生の受入を実施している。文化財課とも連携し、歴史担当1名、民俗担当1名、考古担当3名、美術担当2名の学芸員7名と教員経験のある学習指導員1名の合計8名が指導にあたった。

1. 受入条件 当館取扱分野(民俗、考古、日本史など)専攻の実習希望者であること。あわせて、富士市又は近隣市町村に在住、もしくは実家がある者。
2. 参加学生 6名(皇學館大学1名、八洲学園大学1名、桜美林大学1名、静岡大学1名、専修大学1名、大東文化大学1名)
3. 実習期間 令和5年9月7日(木)～14日(木) 7日間 (9/11は休館日のため除く)
4. カリキュラム

実施日	午前	午後
9/7(木)	オリエンテーション、施設見学、ロビー展示用資料確認	講義「文化財行政について」、講義「博物館業務について」、講義「学校との連携について」
9/8(金)	講義「企画展準備の流れ」、講義・実習「資料の取扱(古文書整理)」	講義「ボランティアの活動」、実習「展示準備(ロビー展示キャプション作り)」
9/9(土)	実習「体験学習(かまど炊飯)」	実習「展示準備(ロビー展示キャプション作り)」
9/10(日)	講義・実習「資料の取扱(富士山コレクション)」	見学「ギャラリートーク」、実習「体験学習(火おこし・紙漉き)」
9/12(火)	実習「展示準備(展示室2)」	実習「展示準備(ロビー展示完成)」
9/13(水)	実習「テーマ展ポスター用資料写真撮影」	講義・実習「資料の取扱(考古資料整理)」
9/14(木)	実習「資料の取扱(仏像)」	実習「資料の取扱(掛軸・屏風)」

大学の研究室との連携

当館所蔵品を大学(研究機関)の現代的水準で再評価することで、その成果を広く市民に伝えるため、南山大学人類文化学科上峯篤史准教授による当館での実習を受け入れた。

1. 内容
 - ①木島遺跡出土遺物の報告書掲載資料突合作業、再梱包等の再整理作業。
 - ②7月15日から9月24日まで開催した令和5年度夏のテーマ展「おいでよ！縄文の富士」における展示協力。
(南山大学上峯篤史准教授の活動や木島遺跡の整理作業の目的などをパネルで紹介。)
 - ③8月5日に開催した考古学フェスティバルの共同開催。
2. 参加者 上峯篤史准教授、南山大学人類文化学科学生9名 計10名
3. 実習期間 令和5年7月30日(日)～8月5日(土) 7日間
4. カリキュラム

実施日	午前	午後
7/30(日)	縄文土器作り体験見学	縄文土器作り体験参加、調査準備、木島遺跡遺物を講座室へ移動
7/31(月)	講義「木島遺跡の位置づけ」	実習「報告書掲載資料の特定作業」、実習「未確認資料の確認」
8/1(火)	実習「資料整理作業」	実習「資料整理作業」
8/2(水)	講義・実習「木島遺跡出土資料写真撮影」	講義・実習「木島遺跡出土資料写真撮影」
8/3(木)	木島遺跡現地見学、富士川石材調査	実習「資料整理作業」
8/4(金)	実習「資料整理作業」	実習「資料整理作業」
8/5(土)	実習「考古学フェスティバル」	実習「考古学フェスティバル」、整理資料片付け、実習まとめ

5. 連携イベント 考古学フェスティバル 8/5(土) 10:00～14:00 詳細は4ページの報告参照。



博物館実習 古文書資料整理作業の様子



木島遺跡出土資料整理作業の様子

2 令和5年度 施策・利用状況

(1) 教育行政の方針及び施策

基本目標 明日を拓く「ふじの人」づくり

施策の柱 こころ豊かな市民文化の創造

施策 学びの場である博物館の充実

博物館業務については、本市及び本市近隣市町の歴史・文化に係る調査研究を行い、企画展や展示会、体験講座等を開催するほか、小中学校等への見学対応や資料の貸出を行うとともに、まちづくりセンターや地域包括支援センター等への出前講座を開催します。

また、博物館本館をはじめ、附属棟や分館、屋外展示施設の経年劣化に対応するため、適正な維持管理及び修繕を引き続き行うとともに、文化財資源を後世にわたって伝え、保存し、本市の歴史と文化を楽しく学べるよう、文化財建造物等の活用に努めます。

(以下、☆新規事業、◎重点事業、○その他の事業)

☆第60回企画展「東海道にかける富士の橋」を開催する。

☆県指定文化材「旧稲垣家住宅」の修繕及び小屋裏防腐処理を行う。

☆東平遺跡復原建物周辺樹木伐採・強剪定を行う。

☆ふるさと村歴史ゾーンの屋外消火栓消防ホースの更新を行う。

・文化財建造物等の保守管理を行う。

・各種体験講座及び出前講座を開催する。

・ウェブサイトの充実・はくぶつかん収蔵品データベースの整備を行う。

(2) 予算・決算の概要

令和5年度予算・決算

単位：千円

項目	予算現額	決算額	説明
1 給与費	52,239	60,469	
①博物館協議会委員	128	128	協議会委員報酬
②一般職	38,064	46,361	一般職員給料、職員手当、共済費
③パートタイム会計年度任用職員	14,047	13,980	パートタイム会計年度任用職員報酬、期末手当、共済費、費用弁償
2 博物館管理費	42,203	41,109	
①博物館運営管理事業費	10,622	8,114	光熱水費（電気料金等の値上げに伴い増額補正を実施）、通信運搬費、消耗品費、印刷製本費
②博物館施設管理事業費	31,581	32,996	稲垣家修繕・防腐処理、ふるさと村消火栓ホース更新、文化財建造物等保守管理委託ほか、警備・清掃・保守点検業務委託費等
3 博物館事業費	3,499	3,358	
①企画展事業費	2,310	2,205	第59回企画展・三市共同企画展等展示会にかかる事業費、富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会負担金
②各種講座等教育普及事業費	1,189	1,153	博物館の日、古代人の暮らし、かまど飯を食べよう！！、稲葉家で学ぶ富士川の歴史と文化、稲垣家茅葺屋根維持管理業務委託等
4 博物館調査費	1,311	1,200	
①資料調査研究事業費	202	155	資料整理作業等事業費
②資料購入事業費	253	253	富士山・かぐや姫に関する資料等購入
③資料保存整備事業費	810	777	収蔵品データベース保守、サーバー利用料、クラウド利用料等
④六所家総合調査事業費	46	15	近代資料整理等
合計	99,252	106,137	

(3) 博物館協議会

博物館協議会委員

任期：令和5年6月1日～令和6年5月31日

敬称略

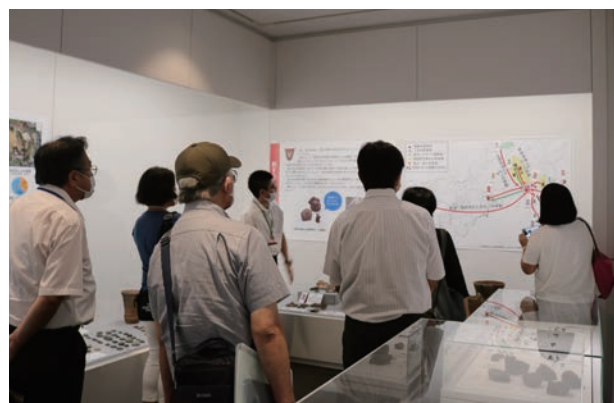
No.	氏名	団体名・役職
1	稲垣 まゆ美	富士市立広見小学校・校長
2	田中 尚志	富士市立丘小学校・校長
3	小澤 緑	富士自然観察の会・副会長
4	加藤 昭夫	駿河郷土史研究会・会長
5	飯野 修	静岡県工業技術研究所工業技術支援センター・センター長
6	高井 忠満	富士市介護保険事業者連絡協議会・副会長
7	外立 ますみ	日本民具学会・会員、常葉大学非常勤講師
8	渡邊 康弘	学識経験者（考古学・地域史・文化材行政）
9	佐野 美幸	市民公募
10	本多 佐和子	市民公募

令和5年度 博物館協議会開催実績

回	日付	開催場所	議題・内容
1	令和5年8月23日	富士山かぐや姫ミュージアム 講座室	<ul style="list-style-type: none"> ・任命書・委嘱状の伝達 ・事業の進捗状況について ・博物館の情報発信について ・博物館施設の有料化について ・夏のテーマ展「おいでよ！縄文の富士」をご案内
2	令和6年2月8日	富士山かぐや姫ミュージアム 講座室	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の進捗状況について ・新年度事業計画について ・博物館施設の有料化について ・資料の収集方針について ・第60回企画展「東海道にける富士の橋」をご案内



第1回富士市立博物館協議会 会議の様子



協議会委員の皆さまへ夏のテーマ展ご案内の様子

(4) 利用状況

令和5年度博物館事業利用状況

年間開館日数 304日 一日平均利用者数 195人
 年間利用者数 59,220人 利用者累計 1,971,036人

令和5年度博物館施設利用状況

利用場所		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
本館	1階(実数)	大人	579	891	525	599	804	565	573	474	381	506	582	669	7,148	
		小人	131	247	271	731	247	132	265	336	303	241	106	194	3,204	
	1階計		710	1,138	796	1,330	1,051	697	838	810	684	747	688	863	10,352	
	2階(実数)		4,074	5,278	2,503	2,803	2,502	2,356	3,416	3,323	2,496	2,878	2,672	3,355	37,656	
	<小計(実数)>		-4,784	6,416	3,299	4,133	3,553	3,053	4,254	4,133	3,180	3,625	3,360	4,218	38,440	
	報告 人数	1階(実数)	大人	579	891	525	599	804	565	573	474	381	506	582	669	7,148
			小人	131	247	271	731	247	132	265	336	303	241	106	194	3,204
		2階(×0.7)	大人	2,388	3,128	1,293	1,048	1,332	1,306	1,761	1,692	1,194	1,600	1,638	1,861	20,241
			小人	442	547	439	890	393	320	608	615	534	392	213	466	5,859
	本館大人計(報告人数)		2,967	4,019	1,818	1,647	2,136	1,871	2,334	2,166	1,575	2,106	2,220	2,530	27,389	
本館小人計(報告人数)		573	794	710	1,621	640	452	873	951	837	633	319	660	9,063		
《本館計》		3,540	4,813	2,528	3,268	2,776	2,323	3,207	3,117	2,412	2,739	2,539	3,190	36,452		
歴史館	個人	大人	330	452	199	162	228	198	223	435	176	236	253	341	3,233	
		小人	72	214	77	53	69	32	47	277	43	42	77	97	1,100	
	団体	大人	5	24	20	54	0	0	12	10	10	23	13	45	216	
		小人	16	96	209	498	0	0	193	243	199	180	262	0	1,896	
	歴史館大人計		335	476	219	216	228	198	235	445	186	259	266	386	3,449	
歴史館小人計		88	310	286	551	69	32	240	520	242	222	339	97	2,996		
《歴史計》		423	786	505	767	297	230	475	965	428	481	605	483	6,445		
その他	陶芸室	大人	216	283	185	305	272	261	218	247	220	215	233	228	2,883	
		小人	0	6	0	240	80	150	0	21	0	0	10	8	515	
	染色室	大人	72	109	95	124	192	146	115	118	105	108	132	106	1,422	
		小人	0	4	0	122	105	27	7	28	14	0	0	10	317	
	実習室	大人	27	17	16	20	13	23	41	15	6	6	15	23	222	
		小人	15	1	0	77	0	10	0	6	0	0	0	0	109	
	講座室	大人	0	0	20	30	63	52	24	37	11	10	9	0	256	
		小人	0	0	0	4	0	3	0	28	0	0	0	0	35	
	旧稲垣家住宅	大人	390	782	639	116	139	298	369	225	97	124	82	210	3,471	
		小人	117	255	231	426	22	121	240	314	247	282	132	190	2,577	
出張体験指導	大人	0	0	256	47	24	18	34	22	25	0	171	0	597		
	小人	0	0	75	422	224	31	291	53	14	176	610	0	1,896		
その他大人計		705	1,191	1,211	642	703	798	801	664	464	463	642	567	8,851		
その他小人計		132	266	306	1,291	431	342	538	450	275	458	752	208	5,449		
《その他計》		837	1,457	1,517	1,933	1,134	1,140	1,339	1,114	739	921	1,394	775	14,300		
富士川民俗資料館	個人	大人	129	46	43	52	21	38	58	95	31	36	72	73	694	
		小人	0	1	2	2	1	1	2	3	1	16	3	56	88	
	団体	大人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	77	
		小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士民大人計		129	46	43	52	21	38	58	95	31	36	72	150	771		
富士民小人計		0	1	2	2	1	1	2	3	1	16	3	56	88		
《歴史計》		129	47	45	54	22	39	60	98	32	52	75	206	859		
小休本陣	個人	大人	54	133	24	46	56	60	48	63	74	89	105	94	846	
		小人	0	52	0	44	5	22	0	6	18	2	41	1	191	
	団体	大人	0	3	0	17	0	49	12	22	0	24	0	0	127	
		小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小休大人計		54	136	24	63	56	109	60	85	74	113	105	94	973	
小休小人計		0	52	0	44	5	22	0	6	18	2	41	1	191		
《小休計》		54	188	24	107	61	131	60	91	92	115	146	95	1,164		
大人		4,190	5,868	3,315	2,620	3,144	3,014	3,488	3,455	2,330	2,977	3,305	3,727	41,433		
小人		793	1,423	1,304	3,509	1,146	849	1,653	1,930	1,373	1,331	1,454	1,022	17,787		
《総合計》		4,983	7,291	4,619	6,129	4,290	3,863	5,141	5,385	3,703	4,308	4,759	4,749	59,220		
前年比(%)		98	89	91	136	127	105	91	132	115	110	99	88	104		
開館日数(日)		26	26	22	26	28	26	26	25	24	24	25	26	304		
一日平均(人)		192	280	210	236	153	149	198	215	154	180	190	183	195		

対R4年度

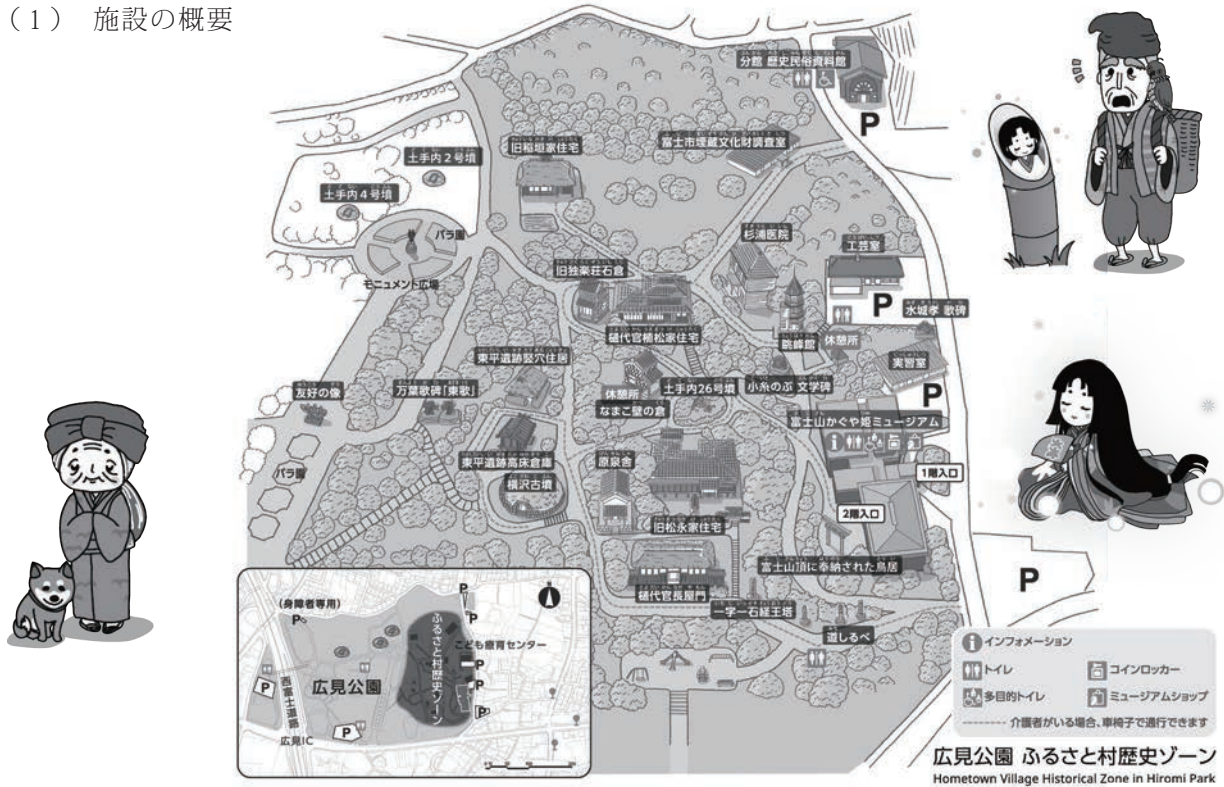
本館	85	-574	-473	512	460	-115	-252	479	327	390	-432	-458	-51
歴史館	-18	171	21	269	-3	-109	-519	654	234	25	63	-5	783
工芸・体験等	-226	-482	81	820	443	365	264	179	-24	-66	573	-360	1,567
富士川民俗資料館	86	-44	-17	-2	-3	4	0	41	-52	19	-148	149	33
小休本陣	-33	4	-45	11	23	54	-23	-50	8	21	-108	13	-125
合計	-106	-925	-433	1,610	920	199	-530	1,303	493	389	-52	-661	2,207

博物館利用の推移

年度	開館 日数	施設利用者別			施設別					合計	累計	一日平均 利用者数
		大人	小人	合計	本館	歴史民俗 資料館	富士川民 俗資料館	小休本陣 常盤家住宅	講座・体 験活動等			
昭和56	274	16,133	16,425	32,558	32,558					32,558	32,558	119
57	295	11,636	18,024	29,660	29,660					29,660	62,218	101
58	293	10,077	15,074	25,151	25,151					25,151	87,369	86
59	297	10,065	13,847	23,912	23,912					23,912	111,281	81
60	292	12,513	13,680	26,193	26,193					26,193	137,474	90
61	256	11,751	9,124	20,875	20,875					20,875	158,349	82
62	293	17,132	10,489	27,621	27,621					27,621	185,970	94
63	291	19,455	11,037	30,492	30,492					30,492	216,462	105
平成元	292	25,043	11,561	36,604	25,796				10,808	36,604	253,066	125
2	292	25,118	11,431	36,549	36,549					36,549	289,615	125
3	291	23,826	10,566	34,392	34,392					34,392	324,007	118
4	294	24,132	11,700	35,832	24,983				10,849	35,832	359,839	122
5	294	26,666	11,209	37,875	25,580				12,295	37,875	397,714	129
6	293	26,462	11,649	38,111	21,319				16,792	38,111	435,825	130
7	294	30,101	18,130	48,231	19,604	14,691			13,936	48,231	484,056	164
8	296	28,436	13,775	42,211	16,335	14,060			11,816	42,211	526,267	143
9	292	26,206	16,031	42,237	15,392	14,942			11,903	42,237	568,504	145
10	293	27,396	18,575	45,971	14,275	14,951			16,745	45,971	614,475	157
11	292	27,261	16,684	43,945	12,074	13,909			17,962	43,945	658,420	150
12	291	27,089	18,440	45,529	12,055	13,040			20,434	45,529	703,949	156
13	291	30,986	19,778	50,764	13,753	13,529			23,482	50,764	754,713	174
14	291	28,972	17,220	46,192	12,177	11,125			22,890	46,192	800,905	159
15	291	29,594	18,478	48,072	14,496	11,885			21,691	48,072	848,977	165
16	291	26,228	26,001	52,229	14,787	10,469			26,973	52,229	901,206	179
17	293	23,845	20,575	44,420	12,324	8,757			23,339	44,420	945,626	152
18	294	24,166	21,241	45,407	13,590	10,244			21,573	45,407	991,033	154
19	292	25,259	21,910	47,169	13,411	9,937			23,821	47,169	1,038,202	162
20	293	28,199	24,371	52,570	12,872	11,222	1,172	2,177	25,127	52,570	1,090,772	179
21	294	36,563	18,767	55,330	12,311	10,787	2,315	3,116	26,801	55,330	1,146,102	188
22	292	29,059	14,214	43,273	9,204	8,357	1,635	1,835	22,242	43,273	1,189,375	148
23	295	33,373	18,945	52,318	12,383	9,161	1,360	1,833	27,581	52,318	1,241,693	177
24	294	32,848	14,265	47,113	9,860	7,938	821	1,575	26,919	47,113	1,288,806	160
25	291	26,895	14,510	41,405	9,489	6,423	835	1,815	22,843	41,405	1,330,211	142
26	290	35,099	16,518	51,617	9,621	7,335	948	3,439	30,274	51,617	1,381,828	178
27	301	24,792	13,051	37,843	3,081	6,747	865	2,748	24,402	37,843	1,419,671	126
28	302	70,300	24,524	94,824	54,562	7,315	1,311	6,056	25,580	94,824	1,514,495	314
29	305	57,169	22,635	79,804	49,529	6,441	226	2,720	20,888	79,804	1,594,299	262
30	305	61,487	26,678	88,165	51,453	7,983	2,599	3,248	22,882	88,165	1,682,464	289
令和元	304	52,090	16,220	68,310	39,481	6,118	1,817	2,443	18,451	68,310	1,750,774	225
令和2	255	32,870	13,279	46,149	28,525	4,766	945	1,443	10,470	46,149	1,796,923	181
令和3	300	42,160	15,720	57,880	38,205	5,279	1,089	1,931	11,376	57,880	1,854,803	193
令和4	300	42,694	14,319	57,013	36,503	5,662	826	1,289	12,733	57,013	1,911,816	190
令和5	304	41,433	17,787	59,220	36,452	6,445	859	1,164	14,300	59,220	1,971,036	195
	12,573	1,262,579	708,457	1,971,036	982,885	279,518	19,623	38,832	650,178	1,971,036		156

3 富士山かぐや姫ミュージアムの概要

(1) 施設の概要



<富士市立博物館施設面積一覧>

単位：㎡

区分	名称	土地面積	延べ床面積	
本館	本館	4,951.00	1,740.34	
	実習室		200.00	
	工芸棟		248.43	
	小計	4,951.00	2,188.77	
歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	39,687.50	656.95	
	収蔵庫		208.75	
	屋外展示		道しるべ	-
			樋代官長屋門	69.20
			旧松永家住宅	180.37
			一字一石経王塔	-
			原泉舎	74.40
			横沢古墳	-
			東平遺跡高床倉庫	18.17
			東平遺跡竪穴住居	23.50
			万葉歌碑「東歌」	-
			小糸のぶ文学碑	-
			眺峰館	59.01
			杉浦医院	138.60
			樋代官植松家住宅	195.00
			旧独楽荘石倉	33.00
			旧稲垣家住宅	160.39
その他施設	消火栓ポンプ室、稲垣家倉庫ほか	50.95		
	なまこ壁の倉(休憩所)	9.72		
	小計	41,352.50	1,878.01	
	外部収蔵庫	4,438.76	428.72	
	富士川民俗資料館(倉庫含む)	380.86	156.36	
	合計	51,123.12	4,651.86	

(2) 事業の概要

事業

◇展示

①常設展示

■本館

展示室1 富士に生きる 富士山かぐや姫ミュージアムのすべての展示に共通する大きなテーマは「富士に生きる」。そのテーマを冠する展示室1では、富士山南麓の地質環境と、旧石器時代から近代までのおよそ16,000年以上にわたるこの地に暮らした人びとの歴史を紹介する。

展示室2 富士山の玉手箱 当館が収集してきた富士山をモチーフとした絵画や写真、工芸品などの名品を展示するほか、特にテーマ・会期を設けた特集展示も行う。

展示室3 富士山とかぐや姫 富士市には、かぐや姫は月に帰らずに富士山へと帰り、富士山の神となるというストーリーが伝わっている。他に例を見ない筋書きに注目し、展示室3「富士山とかぐや姫」では、『富士山縁起』と呼ばれる、この地域に伝承された貴重な資料などから、富士山とかぐや姫とのつながりを明らかにする。ここではさらに、富士山に対する信仰の姿として、南麓で活動した「村山修験」、富士山と密接にかかわる貴重な信仰行事である「岩淵鳥居講」を取り上げ、世界文化遺産となった富士山の重要性を伝えていく。

展示室4 竹取物語の広がり 日本各地の竹取物語ゆかりの地や関連グッズの紹介のほか、静岡県世界遺産センターと連携した展示を行う。

■分館・歴史民俗資料館

1階フロア 富士市域は、駿河湾の海岸から富士川・潤井川などの河川によるなだらかな扇状地と東部の低湿地、富士山・愛鷹山へと続く斜面の間に広がる。海岸の漁村から最北の山村までの標高差800mの間、それぞれの地に適した暮らしを営んだ人びとの姿を紹介する。

2階フロア 富士山南麓の豊富な森林資源や水を利用して発達してきた紙のまち・富士の歴史や学校教育、子どもの遊びや紙のおもちゃなどを展示する。また、近代の戦争と戦時中の暮らしについての展示もある。観覧者に、「紙のまち」というフィルターを通して富士市の近代と未来の姿を考えてもらうことを目指す展示である。

②特別展示（本館）

展示室5 特別展示室・展示室6 多目的室 会期を区切って特定のテーマの展示を行う。特別展示室は気密性の高い特殊な展示ケースを採用しており、貴重な資料を展示することが可能。

③屋外展示

広見公園ふるさと村歴史ゾーン 屋外展示として、市内の貴重な建造物を移築して保存・展示しているほか、道するべ等石造文化財の移設も行っている。屋外展示によって、動産が中心となる館内展示を補うと共に、緑と歴史の公園として、富士の歴史と文化を楽しみながら学習できる場としている。本館2階エントランスから直接、ふるさと村歴史ゾーンへ出入りすることが可能。

◇教育普及

①市民の歴史に関する知識の普及を図るために、講座・講演会・体験学習等を企画する。また、館報・博物館だより等を刊行する。

②学校教育との連携につとめ、館利用に積極的に対応し、児

童生徒の博物館利用を促進する。

③博物館活動の一環として、郷土文化工芸団体や文化財愛護研究団体の育成助長につとめ、指導者の資質の向上をはかる。

◇資料の収集・整理・保管

富士市及びその周辺地域の歴史を理解する上で必要な資料を寄贈・購入・寄託等により収集し、整理分類した上で各収蔵庫に保管する。

◇調査研究

資料の収集や分類整理に併せ、展示の準備作業として、また市民の歴史に関する知識の普及に資するため、学術的な調査・研究活動を行う。

資料収集方針と主な収蔵資料

◇民俗資料

昭和40年代頃より、高度成長・生活安定の反映として、生活様式の変化を伴う家屋の改廃が増え、多くの民俗資料が破棄される状況の中で、保存の機運が高まる。

- ・農業用具…稲作及び畑作の農耕用具、浮島沼周辺生産農耕用具（県指定）
- ・漁業用具…富士海岸沿岸で使用された漁具、及び漁船等の資料
- ・諸職用具…鍛冶、炭焼、山林等の資料
- ・生活用具…衣、食、住資料

◇美術工芸資料

本館の大テーマ「富士に生きる」に基づき、富士山にかかわりのある美術・工芸作品をはじめ、郷土にゆかりの作家の作品を収集。

- ・浮世絵…葛飾北斎、歌川広重、徳力富吉郎等の作品
- ・書及び絵画…鈴木香峰、庵原三山（麗山・泰山・鶴山）、井上恒也等の作品

◇歴史資（史）料

宿場関係の野口家文書や中里関家文書等の地方文書を中心に収蔵。

- ・古文書…野口家、関家、影山家、島崎家等
- ・富士山関係資料…富士山信仰絵図、富士山古写真等

◇考古資料

昭和40年代以降、東名高速道路等の各種建設工事・工場誘致により、埋蔵文化財の発掘調査が盛んに行われた。その際に出土した、集落跡・古墳等の資料を数多く収蔵。

- ・天間沢遺跡…縄文土器、石器
- ・三新田遺跡…土師器、須恵器、灰釉陶器
- ・東平遺跡…土師器、須恵器、鉄器
- ・東坂古墳…内行花文鏡、四獣鏡、首飾り等
- ・谷津原1号墳…須恵器、裝飾付大刀、砥石、装身具

◇紙関係資料

手漉和紙用具類をはじめ、技術改良の象徴としてのナブキン製造・機械抄製紙の資料等を逐次収集。また、紙に関する工芸品の収集にもつとめる。

- ・手漉和紙の用具、原料（楮、三椏）、製紙機械、紙工芸品（ダルマ、凧、紙人形他）

富士山かぐや姫ミュージアム

2F

①-④ 展示室
Exhibition Room

⑤ 特別展示室
Special Exhibition Room

⑥ 多目的室
Multipurpose Room

トイレ
Restrooms

多目的トイレ
Accessible Restroom



1F

① インフォメーション
Information

② トイレ
Restrooms

③ ライブラリー
Library

④ 講座室
Lecture Room

⑤ ミュージアムショップ
Museum Shop

⑥ 飲み物の自動販売機
Vending Machine of the Drink

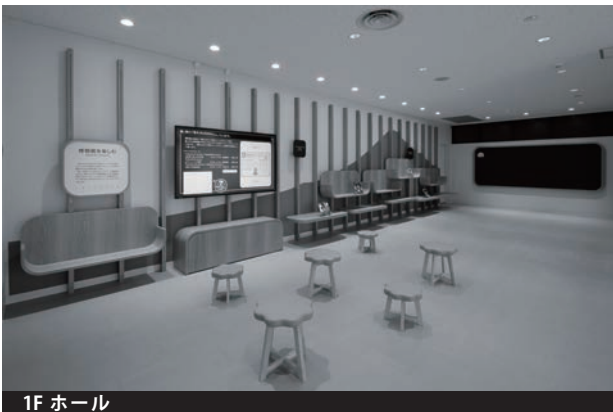
⑦ コインロッカー
Coin Lockers



展示室1 富士に生きる



展示室1 富士に生きる (富士の舞台・富士の黎明)



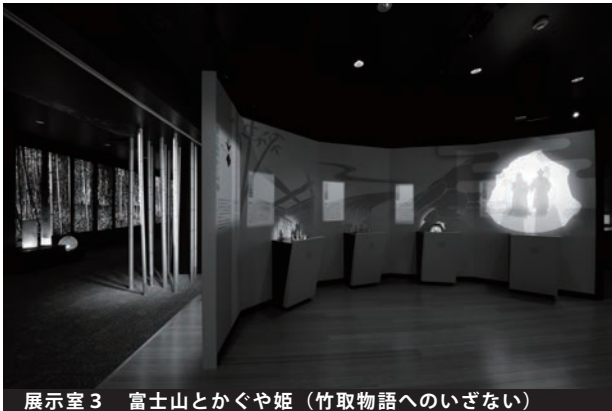
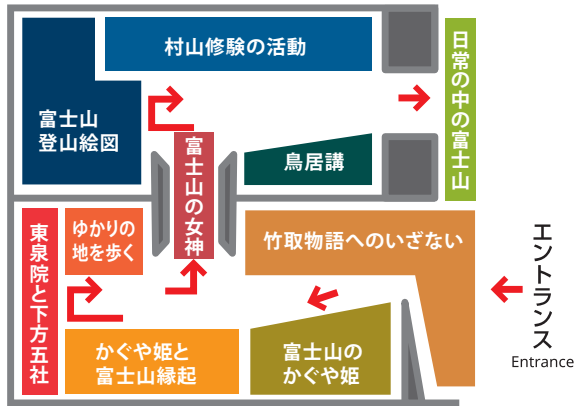
1F ホール



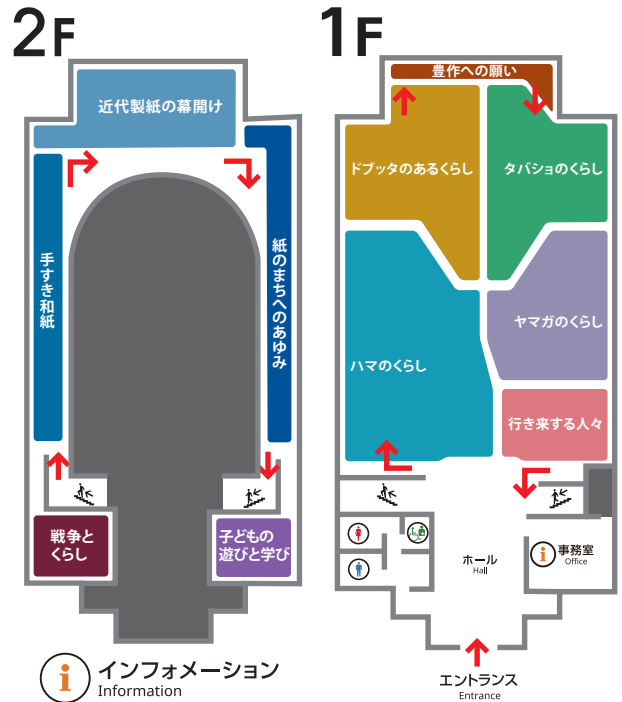
展示室1 富士に生きる (富士川舟運と渡船)

展示室3

富士山とかぐや姫



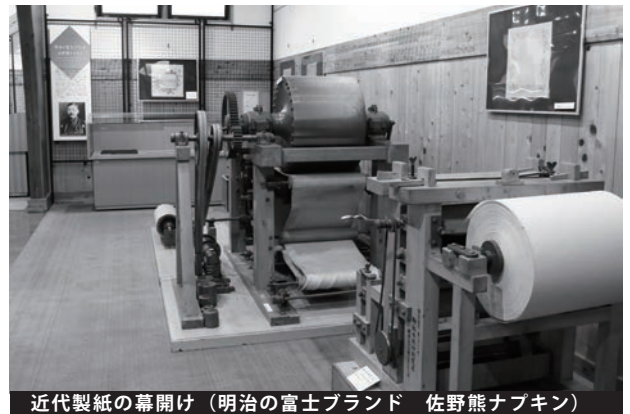
歴史民俗資料館 (博物館分館)



インフォメーション Information

トイレ Restrooms

多目的トイレ Accessible Restroom



(3) 資料及び図書収集状況

※令和5年度末現在、六所家旧蔵資料・山崎家関係資料・植松家関係資料・森家関係資料は含まない。武田氏富士山関係資料(富士山コレクション)は、寄贈分類「その他」で受け入れ、今後整理事業を進め、該当する分類に振り分ける予定。

◇収蔵資料総合計数

	館所蔵	寄託	常設借用	合計
民俗	16,287	343	15	16,645
美術工芸	7,083	69	15	7,167
歴史	24,195	1,376	6	25,577
考古	7,428	2	711	8,141
紙関係	2,337	1	22	2,360
自然	123	1	0	124
視聴覚	656	0	0	656
その他	8,062	143	0	8,205
合計	66,171	1,935	769	68,875

◇受入種別所蔵資料数

①館所蔵資料

	寄贈	購入	収集	移管	合計
民俗	14,107	89	0	2,091	16,287
美術工芸	5,955	1,032	0	96	7,083
歴史	22,093	621	0	1,481	24,195
考古	3,211	3	0	4,214	7,428
紙関係	1,882	394	0	61	2,337
自然	25	0	0	98	123
視聴覚	335	106	204	11	656
その他	8,061	1	0	0	8,062
合計	55,669	2,246	204	8,052	66,171

②寄贈資料

	前年度迄	令和5年度	累計
民俗	14,068	39	14,107
美術工芸	5,954	1	5,955
歴史	20,957	1,136	22,093
考古	3,211	0	3,211
紙関係	1,882	0	1,882
自然	25	0	25
視聴覚	335	0	335
その他	8,061	0	8,061
合計	54,493	1,176	55,669

③購入資料

	前年度迄	令和5年度	累計
民俗	89	0	89
美術工芸	1,031	1	1,032
歴史	621	0	621
考古	3	0	3
紙関係	394	0	394
自然	0	0	0
視聴覚	106	0	106
その他	1	0	1
合計	2,245	1	2,246

④収集資料

	前年度迄	令和5年度	累計
視聴覚	204	0	204

⑤移管

	前年度迄	令和5年度	累計
民俗	2,091	0	2,091
美術工芸	96	0	96
歴史	1,481	0	1,481
考古	3,615	599	4,214
紙関係	61	0	61
自然	98	0	98
視聴覚	11	0	11
その他	0	0	0
合計	7,453	599	8,052

⑥寄託資料及び常設展示借用資料

<令和5年度寄託資料>

	更新中	新規寄託	令和5年度返却	合計
民俗	343	0	0	343
美術工芸	69	0	0	69
歴史	1,374	2	0	1,376
考古	2	0	0	2
紙関係	1	0	0	1
自然	1	0	0	1
視聴覚	0	0	0	0
その他	0	143	0	143
合計	1,790	145	0	1,935

<令和5年度常設展示借用資料>

	更新中	新規借用	令和5年度返却	合計
民俗	17	0	2	15
美術工芸	15	0	0	15
歴史	8	0	2	6
考古	711	0	0	711
紙関係	22	0	0	22
自然	0	0	0	0
視聴覚	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	773	0	4	769

⑦富士市立博物館所蔵資料図書数

	前年度迄	令和5年度受入	合計
購入	2,528	0	2,528
寄贈	14,083	699	14,782
会員頒布	573	13	586
合計	17,183	712	17,895

<令和5年度寄贈資料（図書・視聴覚資料は除く）>

受入番号	分野	資料名	点数
3184	民俗	行灯、寺子屋の机	2
3185	歴史	【鈴木滝太郎戦争関連資料】出征旗(2点)、軍隊手帳、勲八等白色桐葉章、御香奠控帳、はがき(24点)、絵はがき(瀬戸ノ春)、はがき断簡、(厚生省叙位叙勲調査室書簡)、届書、熱田皇大神宮御守、針網神社武運長久御守、信州善光寺大本願御名口、(遺族給金明細・天皇皇后両陛下祭案料)、死亡告知書、(鈴木滝太郎出征時記念写真)、(遺品輸送包)、富士市第64回・65回・66回戦没者叙勲勲章伝達名簿、ビルマ戦跡巡拝記録、(写真 大東亜戦争戦没英霊之碑除幕式典)	43
3186	民俗	必勝貯金通帳	1
3187	歴史	昭和期の風景・人物写真(ネガフィルム15袋、画像数192枚)	192
3188	美術	富士百景中鈴川観峯(河合橋からの富士山)	1
3189	歴史	駿州富士郡圓照寺寺領打立帳、寺内之田賞書、[写]反別分米公納諸役帳、新古什物帳控、新古什物帳、収納高書上帳、境内木立調書、圓照寺財産引継明細書、駿河国富士郡江尾村浄土宗圓照寺	9
3190	歴史	重箱(裏面銘「弥生」)	1
3191	歴史	国民儀礼章(祝章・喪章)箱付一式、国民儀礼章(祝章のみ)、階級襟章(2点)、階級章の星(2点)、星章(3点)、陸軍空中勤務者章	10
3192	民俗	給食用金属製容器小バット蓋付、給食用金属製容器大バット蓋付(2点)、給食用金属製容器給食室用揚げ物用バット、給食用金属製容器6L食缶、ハイテクスパテラ(オール)、机(木製/昭和30年代~40年代)、机(天板メラミン製・脚金属製/昭和40年代~昭和50年代)、机(天板木製・脚金属製/昭和50年代~昭和64年)、椅子(座部と背もたれ木製・脚金属製/昭和50年代~昭和64年)	10
3193	民俗	椅子(木製/昭和40年代~昭和50年代)	1
3194	民俗	文鎮(吉原小学校創立100周年記念1973.6.1)	1
3195	民俗	給食時使用やかん、ガラス製アルコールランプ、木製コースター(吉原小学校創立150周年記念 令和5年6月1日)	3
3196	民俗	ライトプレーンキット(ゴム動力飛行機模型玩具)	1
3197	民俗	伊豆大島ベナント	1
3198	民俗	シンガー足踏みシン	1
	歴史	黒塗浪鶴金蒔絵(箱あり)、菊御紋入り銀製楊枝入れ(箱あり)、斎藤邦雄皇室関連写真・書状(額装)、皇太子殿下立太子式下賜品(青磁盃・土器盃/箱あり)(2点)、皇太子殿下立太子式下賜品(漆塗木盃/箱あり)、春宮慶事下賜品(漆塗木盃/箱あり)、田中光顕短冊、富士川町・松野村合併記念斎藤邦雄書(額装)、魯山人書(白居易「春風」/額装)、富士川町議会議長斎藤邦雄肖像写真(額装)	11
3199	歴史	切り取り教科書『尋常小学校国語読本』巻十二(昭和6年)、中等学校教科書『皇国漢文』巻二(昭和12年)、高等女学校教科書『新制新撰女子国語読本 四年制用』巻八(昭和13年)、高等女学校教科書『女子国文法 全』(昭和10年)、高等女学校教科書『純正女子国語読本 改訂版』巻七・巻八(昭和13年)(2点)、教科書『国語 改訂版』巻七・巻十(昭和12年)(2点)、高等女学校教科書『昭代女子国文 四ヶ年用』巻一~巻八※巻四欠(昭和9年)(7点)、高等女学校教科書『女子国文新編 四年制』巻六・巻八(昭和13年)(2点)	17
3200	歴史	OHP(オーバーヘッドプロジェクター)	1
3201	歴史	常盤家文書一式、常盤家文書(襖裏打ち)一式	897
3202	歴史	明治時代選挙人名簿、明治・昭和初期 選挙関係綴、貴族院・衆議院 議員撰挙手続書綴 吉永村庶務課、昭和二十八年起 選挙執行経費関係綴 第二類 吉原市選挙管理委員会、吉永村議会議員選挙 明治・大正時代選挙録 富士郡吉永村、富士市・旧鷹岡町 選挙結果調、各種選挙投票録開票録選挙録綴 自昭和二十五年六月四日 至昭和二十八年四月十九日 岩松村選挙管理委員会、昭和22年起 選挙結果調 吉原市選挙管理委員会、合併前選挙結果調 旧吉原市、昭和22年4月15日執行 吉原町長決選投票選挙結果、静岡県選挙管理委員会編『静岡県の選挙記録』昭和43年(1968)10月	11
3203	民俗	電気コンロ(ナショナル製)、ガス釜(パロマ製)、電子ジャー(象印製)、ジューサーミキサー(ナショナル製)、かき氷機「ベビーアイス」(タイガー製)、ふとん乾燥機(三菱製)、サララップ(旭ダウ製)、アルミホイール(三菱製)	8
R5-1 (体験・活用用)	民俗	角凧	10
合計			1,232



寄贈された富士百景中鈴川観峯



寄贈された電気コンロ

(4) 富士市立博物館条例・規則

○富士市立博物館条例

昭和55年12月13日
 条例第30号
 改正平成6年9月29日条例第41号
 平成19年9月28日条例第26号
 平成20年9月30日条例第80号
 平成24年3月29日条例第20号
 平成24年6月29日条例第31号
 平成27年10月15日条例第53号
 令和5年3月28日条例第20号

(趣旨)

第1条 この条例は、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館の設置及び管理等について必要な事項を定めるものとする。
 (一部改正〔令和5年条例20号〕)

(設置)

第2条 富士市に博物館を設置する。
 2 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
富士市立博物館	富士市伝法66番地の2

3 博物館に分館を置く。
 4 前項に規定する分館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
富士市立歴史民俗資料館	富士市伝法86番地の7
富士市立富士川民俗資料館	富士市岩淵8番地の1

(一部改正〔平成6年条例41号・20年80号〕)

(事業)

第3条 富士市立博物館(以下「博物館」という。)は、次に掲げる事業を行う。
 (1) 考古、歴史、民俗、産業等に関する実物、模型、模写、文献、図表、写真等の博物館資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
 (2) 博物館資料に係る電磁的記録を作成し、公開すること。
 (3) 博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言、指導等を行うこと。
 (4) 博物館資料に関する専門的及び技術的な調査研究を行うこと。
 (5) 博物館資料の保管及び展示等に関する技術的研究を行うこと。
 (6) 博物館資料に関する案内書、解説書、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
 (7) 博物館資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
 (8) 他の博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第2条第1項に規定する博物館と協力し、情報の交換、資料の相互貸借等を行うこと。
 (9) 学芸員その他の博物館の事業に従事する人材の要請及び研修を行うこと。
 (10) 学校、図書館等と協力し、その活動を援助すること。
 (11) 博物館活動の講座、実習等のため施設を提供すること。
 (12) 前各号に定めるもののほか、富士市教育委員会(以下「委員会」という。)が必要であると認める事業
 (一部改正〔平成19年条例26号・令和5年20号〕)

(職員)

第4条 博物館に法第4条第1項、第3項及び第5項に規定する館長、学芸員その他必要な職員を置く。
 (入館の制限)

第5条 委員会は、次の各号の一に該当するときは、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。
 (1) 展示品等を汚損し、又はき損するおそれのあるとき。
 (2) 館内の秩序を乱し、又は入館者に迷惑をかけるおそれがあると認められるとき。
 (3) その他管理上支障があると認められるとき。

(特別展観覧料)

第6条 博物館の特別展の展示品等を観覧しようとする者は、別表に定める特別展観覧料を納めなければならない。
 2 市長は、特別の理由があると認めるときは、前項に規定する特別展観覧料を減免することができる。
 (一部改正〔平成20年条例80号・27年53号〕)

(既納の特別展観覧料)

第7条 既納の特別展観覧料は、返還しない。ただし、市長は、特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。
 (一部改正〔平成27年条例53号〕)

(使用の許可)

第8条 博物館の講座室及び実習室等(以下「博物館の施設」という。)を使用しようとするときは、委員会の許可を受けなければならない。

(使用許可の制限)

第9条 委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館の施設の使用を許可しないものとする。
 (1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれのあるとき。
 (2) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
 (3) 施設、設備、展示品等を損傷するおそれのあるとき。
 (4) その他管理上支障があると認められるとき。
 (一部改正〔平成24年条例31号〕)

(目的外使用、権利譲渡等の禁止)

第10条 第8条の規定に基づき使用の許可を受けた者(以下「使用者」という。)は、博物館の施設を許可された目的以外に使用し、又はその権利を譲渡し、若しくは転貸することができない。
 (造作上の制限)

第11条 使用者は、博物館の施設を使用するため、特別の設備をし、又は造作を加えようとするときは、あらかじめ委員会の許可を受けなければならない。

(使用許可の取消等)

第12条 委員会は、次の各号の一に該当するときは、使用の許可を取り消し、又は使用を停止し、若しくは使用の制限をすることができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 第9条各号に該当する理由が発生したとき。
- (3) 使用許可の条件に違反したとき。

(原状回復の義務)

第13条 使用者は、博物館の施設の使用を終了したとき又は前条の規定により使用許可を取り消され、若しくは使用を停止されたときは、直ちにこれを原状に回復しなければならない。
 (損害賠償)

第14条 観覧者又は使用者は、博物館の施設、設備、展示品等を損傷し、又は滅失したときは、その損害について、市長が定める額を賠償しなければならない。

2 第12条の規定に基づく使用の許可の取消し等によつて使用者が被つた損害については、市は、その賠償の責めを負わない。
 (一部改正〔平成24年条例31号〕)

(博物館協議会)

第15条 法第23条第1項の規定により、博物館に富士市立博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、委員10人以内で組織する。
- 3 委員は、次に掲げる者のうちから委員会が委嘱し、又は任命する。
 - (1) 学校教育及び社会教育の関係者
 - (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
 - (3) 学識経験者
 - (4) 公募による市民

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 協議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

(一部改正〔平成24年条例20号・令和5年20号〕)

(委任)

第16条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行について必要な事項は、委員会の規則で定める。

附 則

この条例は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則(平成6年9月29日条例第41号)

この条例は、平成6年11月16日から施行する。

附 則（平成 19 年 9 月 28 日条例第 26 号）
この条例は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 20 年 9 月 30 日条例第 80 号）
この条例は、平成 20 年 11 月 1 日から施行する。

附 則（平成 24 年 3 月 29 日条例第 20 号）
この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

2 この条例の施行の際現に改正前の富士市立博物館条例第 15 条第 2 項の委員である者は、その任期中に限り、改正後の富士市立博物館条例第 15 条第 2 項の委員とみなす。

附 則（平成 24 年 6 月 29 日条例第 31 号）
この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 27 年 10 月 15 日条例第 53 号）
この条例は、平成 28 年 4 月 29 日から施行する。

附 則（令和 5 年 3 月 28 日条例第 20 号）
この条例は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

別表（第 6 条関係）
（全部改正〔平成 27 年条例 53 号〕）
特別展観覧料

区分		金額
個人	小人	市長が別に定める額
	大人	
団体	20 人以上 1 人につき	個人に係る所定の特別展観覧料の 6 割に相当する額

備考

- 1 小人とは、小学校の児童及び中学校の生徒をいい、大人とは、小人及び小学校就学前の児童を除いた者をいう。
- 2 市内の小学校又は中学校の教育課程に基づく学習活動として入館する場合は、児童又は生徒及び引率者の特別展観覧料は、免除する。

○富士市立博物館条例施行規則

昭和 56 年 3 月 25 日
教育委員会規則第 5 号

〔注〕平成 9 年から改正経過を注記した。

（趣旨）

第 1 条 この規則は、富士市立博物館条例（昭和 55 年富士市条例第 30 号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第 2 条 富士市立博物館（以下「博物館」という。）の開館時間は、次のとおりとする。ただし、富士市教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 夏期（4 月から 10 月まで）午前 9 時から午後 5 時まで
- (2) 冬期（11 月から翌年 3 月まで）午前 9 時から午後 4 時 30 分まで（休館日）

第 3 条 博物館の休館日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に定める休日当たる日は、火曜日）
- (2) 国民の祝日に関する法律に定める休日の翌日
- (3) 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日まで（特別展観覧券）

第 4 条 条例第 6 条第 1 項の規定による特別展観覧料の納付は、富士市立博物館特別展観覧券（第 1 号様式）によるものとする。ただし、団体が観覧しようとする場合は、富士市会計規則（昭和 41 年富士市規則第 22 号）第 8 条の規定により取り扱うものとする。

（一部改正〔平成 27 年教委規則 10 号〕）

（特別展観覧料の減免）

第 5 条 条例第 6 条第 2 項の規定による特別展観覧料の減免は、次の各号による。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）第 15 条第 4 項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者、児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）第 12 条第 1 項に規定する児童相談所若しくは知的障害者福祉法（昭和 35 年法律第 37 号）第 12 条第 1 項に規定する知的障害者更生相談所において知的障害との判定を受けた者又は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 45 条第 2 項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者の介護者が観覧する場合 全額
- (2) 児童扶養手当法（昭和 36 年法律第 238 号）による児童扶養手当証書の交付を受けている者及びその扶養している児童が観覧する場合 全額
- (3) 生活保護法（昭和 25 年法律第 144 号）第 6 条第 1 項に規定する被保護者が観覧する場合 全額
- (4) 市で全国又は県下大会等公的催しが行われ関係者が観覧する場合 全額

- (5) その他特別の理由があると認める場合 全額又は 2 分の 1 の額（一部改正〔平成 27 年教委規則 10 号・令和 3 年 3 号〕）
（使用許可の申請）

第 6 条 条例第 8 条の規定により博物館の施設の使用の許可を受けようとする者は、富士市立博物館使用許可申請書（第 2 号様式）を委員会に提出しなければならない。

2 前項に規定する申請書の提出は、使用前 2 週間までとする。ただし、委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。
（使用の許可）

第 7 条 委員会は、前条第 1 項に規定する申請書の提出があつたときは、これを審査し、適当と認めるときは、富士市立博物館使用許可書（第 3 号様式）を交付する。
（使用許可の取消し等の願出）

第 8 条 博物館の施設の使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が、その取消し又は変更を願ひ出ようとするときは、使用前 5 日までに富士市立博物館使用許可取消し・変更願（第 4 号様式）に富士市立博物館使用許可書を添えて委員会に提出しなければならない。
（遵守事項）

第 9 条 観覧者及び使用者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 施設、設備、展示品等を汚損し、又は損傷しないこと。
- (2) 所定の場所以外において火気を使用しないこと。
- (3) 許可を受けずに展示品の模写又は撮影をしないこと。
- (4) 許可を受けずに募金若しくは図録の販売又はこれらに類する行為をしないこと。
- (5) 前各号に定めるもののほか、管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

（博物館協議会）

第 10 条 会長は、会務を総理し、富士市立博物館協議会（以下「協議会」という。）を代表する。

2 会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指定する委員がその職務を代理する。

第 11 条 会長は、協議会を招集し、会議の議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

附 則

この規則は、昭和 56 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成元年 1 月 19 日教委規則第 1 号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 9 年 3 月 24 日教委規則第 1 号）

1 この規則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
2 この規則の施行の際、改正前の規則の様式により作成されている用紙は、当分の間、調整して使用することができる。

附 則（平成 17 年 2 月 24 日教委規則第 1 号）

この規則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 27 年 10 月 15 日教委規則第 10 号）

この規則は、平成 28 年 4 月 29 日から施行する。

附 則（令和 3 年 3 月 22 日教委規則第 3 号）

この規則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

第 1 号様式（第 4 条関係）

（一部改正〔平成 27 年教委規則 10 号〕）

富士市立博物館特別展観覧券 1 人 1 回限り	¥	月	日	No. (通し番号)
----------------------------	---	---	---	------------

第 2 号様式（第 6 条関係）

（一部改正〔平成 9 年教委規則 1 号・17 年 1 号〕）

富士市立博物館使用許可申請書		年	月	日
（あて先）富士市教育委員会				
		住所（所在地）		
		申請者		
		氏名（名称及び代表者）		
次のとおり博物館を使用したいので、申請します。				
記				
日	時			
施	設			
目	的			
内	容			
人	員			
特別設備の有無				

第3号様式（第7条関係）

富士市立博物館使用許可書

第 年 月 日

様
 富士市教育委員会 印
 年 月 日付け申請のあった博物館の使用については、次のとおり許可
 します。

記

日	時	
施設		
目的		
人員		
使用許可の条件		

第4号様式（第8条関係）

（一部改正〔平成9年教委規則1号・17年1号〕）

富士市立博物館使用許可取消し・変更願

年 月 日

（あて先）富士市教育委員会
 住所（所在地）
 願出者
 氏名（名称及び代表者）
 年 月 日付け 第 号をもって許可のあった博物館の使用
 について、次のとおり取消し・変更をしたいので願ひます。

記

取消し・変更の理由
変更の内容

4 展示会・刊行物一覧

(1) 展示会一覧

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
1	\$56 4.25 ~ 6.14	第1回企画展 開館記念展 富士市の文化財	41	11,258	281
2	7.21 ~ 9.6	第2回企画展 紙のあゆみ	40	6,091	145
3	11.3 ~ 12.22	市政15周年記念第1回特別展 仏像の源流	41	6,293	153
4	\$57 1.7 ~ 2.18	新春寄贈絵画展	35	1,624	46
5	4.23 ~ 5.30	第3回企画展 富士市の沿岸漁業	30	6,000	200
6	7.1 ~ 7.15	第2回寄贈品展(美術工芸)	13	495	38
7	7.24 ~ 8.31	第4回企画展 手漉きのせかい	33	3,013	91
8	9.19 ~ 10.23	第1回富士山写真展	28	2,424	87
9	11.3 ~ 12.15	第2回特別展 街道と宿場	35	5,789	165
10	\$58 1.5 ~ 2.13	寄贈展 和船	33	2,203	67
10	\$58 1.5 ~ 2.13	和紙人形展	33	2,203	67
11	4.24 ~ 6.5	第5回企画展 山の仕事とくらしー富士・愛鷹山麓を中心にー	34	7,155	210
12	7.17 ~ 8.31	第6回企画展 紙の衣料	39	2,717	70
13	9.6 ~ 10.10	第1回富士の型染秀作展	29	2,068	71
14	9.20 ~ 11.3	第2回富士山写真展	35	2,934	84
15	11.1 ~ 12.11	第3回特別展 東海のやきもの	34	3,370	99
16	\$59 1.8 ~ 2.26	第1回テーマ展 市内の道しるべを訪ねて	41	1,504	37
16	\$59 1.8 ~ 2.26	日本のだるま	41	1,504	37
17	3.20 ~ 7.1	第7回企画展 三新田遺跡	88	9,864	112
18	7.20 ~ 8.31	第8回企画展 きんからわし	37	2,821	103
19	9.7 ~ 10.7	富士の型染	25	1,110	44
20	10.17 ~ 12.9	第9回企画展 浮島沼と米づくり	45	5,383	119
21	12.13 ~ \$60 1.15	フラワーデザイン展	22	913	42
21	12.13 ~ \$60 1.15	第3回富士山写真展	22	913	42
22	\$60 2.1 ~ 3.3	縄文土器づくり作品展	25	1,351	54
23	3.20 ~ 5.26	第10回企画展 富士の古墳文化	55	8,778	160
24	6.4 ~ 7.10	館藏品展	32	1,053	33
25	7.23 ~ 8.31	第11回企画展 紙のおもちゃ	35	4,465	128
26	9.10 ~ 10.10	くらしの中の富士の型染展	23	1,803	78
27	10.22 ~ 12.1	第12回企画展 浮世絵に描かれた郷土	34	3,426	101
28	12.10 ~ \$61 1.15	和紙人形展	25	1,365	55
29	1.28 ~ 2.28	第4回富士山写真展	27	2,557	95
30	3.21 ~ 5.25	第13回企画展 天間沢遺跡	53	6,494	122
31	6.3 ~ 7.6	寄託・寄贈品展	30	1,033	34
32	7.15 ~ 8.31	第14回企画展 折り紙	42	4,845	115
33	9.9 ~ 10.10	くらしの中の富士の型染展	26	1,393	54
34	10.21 ~ 12.7	新市20周年記念展 わが家の家宝と富士の今昔	40	4,081	102
35	12.14 ~ \$62 1.11	フラワーデザイン展	18	508	28
36	\$62 1.15 ~ 2.11	第5回富士山写真展	23	2,023	88
37	4.6 ~ 5.24	第1回郷土の作家展	40	8,149	203
38	6.4 ~ 7.12	寄贈品展	34	2,314	68
39	7.26 ~ 9.6	第15回企画展 版画・浮世絵に描かれた富士	37	3,413	92
40	9.20 ~ 10.18	富士の型染のれん展	23	1,754	76
41	11.1 ~ \$63 1.17	第16回企画展 郷土の俳人	58	3,477	59
42	\$63 1.31 ~ 3.6	第6回富士山写真展	30	2,725	90
43	3.20 ~ 5.22	第17回企画展 富士市の埋蔵文化財 富士市のあけぼの	50	8,568	171
44	5.28 ~ 6.2	禮文窯作品展	5	467	93

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
45	6.5 ~ 7.3	愛・和紙人形展	25	2,053	82
46	7.17 ~ 8.31	第2回郷土の作家展	39	4,281	110
47	9.9 ~ 9.23	富士文庫寄贈図書展	12	1,366	114
48	10.4 ~ 11.23	第18回企画展	42	3,907	93
49	12.1 ~ H1 1.22	第19回企画展	38	2,846	75
50	H1 1.29 ~ 3.5	第7回富士山写真展	29	2,835	98
51	3.19 ~ 5.21	第20回企画展	50	7,810	156
52	5.28 ~ 7.16	第3回郷土の作家展	43	5,002	116
53	7.23 ~ 8.3	禮文窯作品展	10	1,254	125
54	8.9 ~ 9.3	和紙人形展—富士の竹取物語—	23	4,091	178
55	9.10 ~ 10.1	「紙」と富士の型染展	17	2,634	154
56	10.10 ~ 11.30	第4回特別展	42	5,204	124
57	12.8 ~ H2 1.15	寄贈品展	25	1,990	79
58	H2 1.23 ~ 2.28	第8回富士山写真展	31	3,786	122
59	3.13 ~ 5.20	第21回企画展	55	9,634	175
60	5.26 ~ 7.22	第4回郷土の作家展	50	5,397	108
61	7.24 ~ 8.5	禮文窯作品展	12	1,278	106
62	8.11 ~ 9.30	館藏品展	42	4,041	96
63	10.5 ~ 11.11	第1回紙の造形展	31	6,702	216
64	11.17 ~ H3 1.6	第9回富士山写真名品展	35	3,189	91
65	H3 1.13 ~ 3.17	第22回企画展	53	5,016	95
66	3.24 ~ 5.26	第23回企画展	44	7,827	178
67	6.1 ~ 7.28	第5回郷土の作家展	47	4,686	100
68	8.3 ~ 9.8	第10回富士山写真名品展	32	3,901	122
69	9.14 ~ 10.27	寄贈品展～春夏秋冬の民具を中心に～	35	3,907	111
70	11.1 ~ 12.1	小企画展	25	4,033	161
71	12.8 ~ H4 2.16	第24回企画展	49	3,908	80
72	H4 2.22 ~ 3.8	第2回子ども紙の造形展	14	2,271	162
73	3.15 ~ 5.20	第25回企画展	53	8,822	166
74	5.20 ~ 5.31	特別公開	11	1,640	149
75	5.27 ~ 7.19	第6回郷土の作家展	43	5,032	117
76	7.26 ~ 10.4	第26回企画展	58	6,160	106
77	9.26 ~ 10.24	第1回移動博物館 於：田子浦公民館	26	1,890	73
78	10.10 ~ 12.6	第11回富士山写真名品展	45	7,007	156
79	12.13 ~ H5 1.31	拓本・紙のフラワー展	35	2,256	64
80	H5 2.7 ~ 2.21	第3回子ども紙の造形展	12	2,488	207
81	2.28 ~ 5.16	第27回企画展	63	7,904	125
82	5.23 ~ 6.23	第5回特別展	27	3,708	137
83	6.16 ~ 6.30	全国手漉和紙展	14	1,308	93
84	6.27 ~ 7.11	禮文窯展	13	1,389	106
85	7.13 ~ 7.31	第2回移動博物館 於：東公民館	14	538	38
86	7.18 ~ 9.19	第28回企画展	54	6,992	129
87	9.26 ~ 10.27	第7回郷土の作家展	26	3,857	148
88	10.31 ~ 11.28	寄贈品展	23	4,112	178
89	12.5 ~ H6 1.30	第12回富士山写真名品展	39	3,686	95
90	H6 2.6 ~ 2.20	第4回子ども紙の造形展	12	2,880	240
91	2.27 ~ 5.15	マチに生きる人々	63	10,284	163
92	3.11 ~ 4.9	第3回移動博物館 於：須津公民館	25	843	33
93	5.22 ~ 6.26	第8回郷土の作家展	28	3,164	113
94	7.3 ~ 8.14	第13回富士山写真展	35	3,886	111
95	7.27 ~ 8.8	第4回移動博物館 於：岩松公民館	11	287	26
96	8.20 ~ 9.11	富士山俳句展	20	1,700	85
97	9.17 ~ 10.2	和紙人形展	13	1,356	104
98	10.8 ~ 10.23	富士の型染展	13	1,622	125
99	10.30 ~ H7 1.29	第29回企画展	68	5,482	81
100	H7 2.5 ~ 2.26	第5回子ども紙の造形展	17	3,013	272
101	3.5 ~ 5.21	第30回企画展	62	15,716	253
102	5.17 ~ 6.11	禮文窯展	14	4,954	124
103	6.17 ~ 7.16	第14回富士山写真展	26	1,965	76
104	7.25 ~ 11.5	第31回企画展	86	5,073	59
105	9.6 ~ 10.3	第5回移動博物館 於：吉永北公民館	22	1,145	52
106	11.11 ~ 12.13	第9回郷土の作家展	25	1,952	78
107	12.17 ~ H8 2.4	寄贈品展	34	1,120	33
108	H8 2.10 ~ 2.25	第6回子ども紙の造形展	13	2,029	156
109	3.5 ~ 5.26	第32回企画展	68	5,581	82
110	6.2 ~ 6.30	第15回富士山写真展	25	1,565	63
111	7.9 ~ 10.20	第33回企画展	88	3,461	39
112	10.27 ~ H9 1.26	第10回郷土の作家展	39	3,285	84
113	H9 2.1 ~ 3.9	館藏品展	31	1,600	52
114	3.18 ~ 6.1	第34回企画展	63	6,623	105
115	6.8 ~ 7.13	第16回富士山写真展	31	1,765	57
116	6.12 ~ 7.8	見！ミニ博物館（第6回移動博物館） 於：富士南公民館	23	696	30
117	7.20 ~ 8.31	第1回かみ ing 博物館	36	1,501	42

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
118	9.9 ~ 11.9	第35回企画展 夢を紡いだ時代—旧富士郡下の蚕糸業とその周辺—	50	2,010	40
119	11.18 ~ H10 1.18	第1回富士沼津三島三市博物館共同企画展 目いっぱい！腹いっぱい！東海道	44	1,301	30
120	H10 2.1 ~ 3.8	寄贈品展	27	1,124	42
121	3.17 ~ 5.31	第36回企画展 うまれかわる紙	61	6,357	104
122	6.7 ~ 7.12	第17回富士山写真展	31	1,071	47
123	6.10 ~ 6.29	見に！ミニ博物館（第7回移動博物館） 於：吉原公民館	18	290	
124	7.20 ~ 8.30	第2回かみ ing 博物館 紙のまちのいろんな仕事	35	1,485	42
125	9.8 ~ 11.15	第37回企画展 加島 米と水～富士川下流の米作り～	57	1,995	35
126	11.23 ~ H11 1.31	第2回富士沼津三島三市博物館共同企画展 海・ヒト・山・マチの民間信仰	51	1,616	32
127	H11 2.16 ~ 5.30	春の館藏品展—観る・登る・拝む富士—	85	4,881	57
128	7.1 ~ 8.29	第3回かみ ing 博物館 わっ！知ってる？和紙のこと	51	1,602	31
129	9.7 ~ 10.31	第3回富士沼津三島三市博物館共同企画展 富士・愛鷹・箱根山麓の縄文時代	45	1,758	39
130	11.13 ~ H12 2.6	寄贈品展	63	1,370	22
131	H12 2.5 ~ 2.27	新春新着資料特別展示	-	-	-
132	3.7 ~ 5.7	第38回企画展 富士がゆれた時～宝永の富士山噴火と安政大地震～	53	4,357	82
133	5.20 ~ 7.6	20世紀写真のなかの富士—学び舎のあの日—	41	1,292	32
134	7.15 ~ 9.3	第4回紙 ing 博物館 ちょっと気になる木じゃない紙	43	1,411	33
135	9.12 ~ 11.12	第4回富士沼津三島三市博物館共同企画展 くらしを支えた職人	51	1,419	28
136	H13 1.5 ~ 3.4	新春館藏品展 駿河の大地主 松永家の百年	49	2,259	46
137	3.13 ~ 5.6	第39回企画展 幕末の間屋役 吉原宿の鈴木香峰	46	2,973	65
138	5.19 ~ 7.1	寄贈品展	38	1,317	35
139	7.14 ~ 9.2	第5回紙 ing 博物館 くるくるめぐる紙のリサイクル	43	1,662	39
140	9.11 ~ 11.11	第5回富士沼津三島三市博物館共同企画展 水とくらす 水にあそぶ	52	1,712	33
141	11.17 ~ 12.16	なつかしの映画ポスター展	25	1,099	40
142	H14 1.5 ~ 3.3	20世紀写真のなかの富士Ⅱ—東海道の町なみ—	48	3,584	75
143	3.12 ~ 5.6	第40回企画展 刻・刷・伝～紙と印刷をめぐって～	47	3,066	65
144	5.18 ~ 6.23	館藏品展 郷土の情景—館蔵浮世絵・木版画展—	32	1,032	32
145	7.13 ~ 9.1	第6回紙 ing 博物館 紙のリサイクル2 昔の人の知恵？	44	1,700	39
146	9.10 ~ 11.10	第6回富士沼津三島三市博物館共同企画展 石は語る—祈りと想い—	50	2,059	50
147	H15 1.5 ~ 3.2	20世紀写真のなかの富士Ⅲ—近代産業と交通—	47	1,843	47
148	3.11 ~ 5.5	第41回企画展 おしゃれな原始・古代人	47	5,573	119
149	5.17 ~ 6.5	小展示春の部 紙と遊ぶ～なつかしいおもちゃ～	26	1,213	47
150	7.5 ~ 8.31	第7回紙 ing 博物館 えっ！こんなに！地球にやさしい紙づくり	49	1,952	40
151	9.13 ~ 11.19	第7回富士沼津三島三市博物館共同企画展 竹の今昔物語	46	2,142	47
152	11.22 ~ 12.14	小展示秋の部 技を支えた道具たち	19	454	24
153	H16 1.6 ~ 2.29	寄贈品展	46	1,633	36
154	3.16 ~ 5.5	第42回企画展 いのりとまじないの世界	45	3,419	76
155	5.22 ~ 6.20	思い出の玉手箱～おもちゃいろいろ～	26	1,213	47
156	7.10 ~ 8.31	第8回紙 ing 博物館 へえ～！もえない紙にとけちゃう紙？いろんな紙集合！！	44	1,413	32
157	9.11 ~ 11.7	第8回富士沼津三島三市博物館共同企画展 暮らしの中の食文化	48	2,207	46
158	11.20 ~ 12.23	暮らしの道具のうつりかわり	28	446	15
159	H17 1.15 ~ 2.13	日露友好150周年記念特別展 ディアナ号の軌跡—日露友好の幕開け—	26	2,947	113
160	3.12 ~ 5.8	第43回企画展 描かれた富士のふもと	49	2,872	87
161	5.21 ~ 7.10	衣服のぬくもり～おさいほうの技術と歴史～	39	1,155	30
162	7.23 ~ 9.4	夏のテーマ展 岳南地域の古代遺跡	44	1,259	33
163	9.17 ~ 12.18	第9回富士沼津三島三市博物館共同企画展 子どもの風景～教育の風景いま・むかし～	48	2,579	47
164	H18 1.18 ~ 3.4	まちに根づく伝説	40	1,053	26
165	3.18 ~ 5.21	第44回企画展 人とともに生きる植物① 富士の茶	61	5,712	93
166	6.3 ~ 7.9	日本三大仇討 曾我伝説	26	991	37
167	7.2 ~ 10.15	なつかしの風景	72	3,975	55
168	10.28 ~ 11.26	市制40周年記念特別展 富士山ゆかりの名品展～富士を語る・敬う・形どる～	24	1,263	53
169	12.16 ~ H19 2.25	第10回富士沼津三島三市博物館共同企画展 米・コメ・こめ～米に囲まれた暮らし	53	1,120	21
170	H19 3.17 ~ 5.20	第45回企画展 村絵図を歩く	56	4,183	74
171	5.30 ~ 7.8	頼朝がみた富士	29	719	25
172	7.14 ~ 9.24	天体にまつわる年中行事	61	1,685	28
173	10.6 ~ 12.2	第11回富士沼津三島三市博物館共同企画展 遙かなる東海道～富士・沼津・三島の記録	48	2,321	48
174	12.15 ~ H20 3.2	富士山東泉院の歴史—六所家総合調査速報展—	57	1,796	31
175	H20 3.15 ~ 5.18	第46回企画展 富士山麓に生きる～大淵のくらしと稲垣家	44	3,144	71
176	3.20 ~ 4.22	無料パネル展 写真でたどる富士の風景 於：広見公園歴史ゾーン	-	-	-
177	5.31 ~ 7.6	古写真と絵画に見る富士	26	802	31
178	7.19 ~ 9.23	第12回富士沼津三島三市博物館共同企画展 あそび歳時記	55	1,715	31
179	10.11 ~ 12.21	映像にのこされた富士	59	2,151	36
180	H21 1.6 ~ 3.8	富士山の法印さん—大宝院秋山家資料展—	52	1,446	52
181	3.21 ~ 5.10	第47回企画展 富士川を渡る歴史	46	4,745	103

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均	
182	4.4 ~ 5.24	ふるさと村パネル展	はこぶ。 於：広見公園歴史ゾーン	46	-	-
183	5.23 ~ 7.5		富士市の遺跡	32	944	29
184	7.18 ~ 8.30		富士を愛でる～服部和彦コレクション展	37	912	25
185	9.12 ~ 11.29	第13回富士沼津三島三市博物館共同企画展	レール&ロード	64	3,276	51
186	12.12 ~ H22 2.28		食事を支える道具たち～民具にみるさしすせそ	60	1,037	17
187	H22 3.13 ~ 5.16	第48回企画展	富士山緑起の世界－赫夜姫・愛鷹・犬飼－	56	5,101	91
188	4.3 ~ 6.13	ふるさと村パネル展	いまむかし。 於：広見公園歴史ゾーン	62	-	-
189	5.29 ~ 7.4		没後30年 井上恒也展	26	1,079	42
190	7.17 ~ 9.26		おうちのどうぐ。	59	1,394	24
191	10.9 ~ 12.12	第14回富士沼津三島三市博物館共同企画展	わがまちからの富士山～三市対抗富士自慢	53	1,141	22
192	H23 1.8 ~ 2.27		凧～収蔵品展・田澤コレクション	43	1,171	27
193	3.12 ~ 5.15	第49回企画展	100年前の世界が見える、日本が見える－六所家旧蔵絵葉書コレクション－	56	3,117	56
194	5.28 ~ 7.3		郷土の文人～香峰・麗山・空波～	26	727	28
195	7.16 ~ 9.25		包んで届いで拭いちゃおう！ 働き者の紙コレクション	60	1,372	23
196	10.8 ~ 12.11		地獄にホトケ～富士市周辺の観心十界図	53	2,792	53
197	10.22 ~ 11.27	緊急テーマ展	今、地震や津波を考える ～富士の災害史～	30	-	-
198	H24 1.5 ~ 2.26		富士山東泉院の秘宝～六所家総合調査速報展②～	45	1,865	41
199	3.10 ~ 5.13	第50回企画展	チョット変だよ！富士市の古墳	55	4,341	79
200	5.26 ~ 7.1		講～人と人とを結ぶもの～	26	786	30
201	7.14 ~ 9.23		うつわのうつりかわり	60	1,282	21
202	10.6 ~ 12.24	第51回企画展	富士市にまつわる物語絵	68	1,421	21
203	H25 1.12 ~ 4.7		館蔵品展 あそび・まなび・こどもの生活	71	3,105	44
204	4.13 ~ 6.16	第52回企画展	縄文の美～土器の文様と飾り～	57	2,661	47
205	7.6 ~ 9.29	富士山世界文化遺産登録記念特別展	鳥の目で見えた富士～鳥瞰図の世界～	71	3,008	42
206	10.12 ~ 12.22	富士山世界文化遺産登録記念テーマ展	富士山東泉院と富士山信仰	60	1,177	20
207	H26 1.5 ~ 1.13		ザ・ロープ伊豆第11回帆船模型展（ザ・ロープ伊豆主催）	8	317	40
208	1.25 ~ 4.6	富士山世界文化遺産登録記念テーマ展	富士山名品展	60	1,842	31
209	4.19 ~ 6.22	春のテーマ展	富士山×絵葉書～平川コレクションにみる富士の姿～	55	3,263	59
210	7.12 ~ 10.13	第53回企画展	富士山の下に灰を雨らす～富士の噴火と古墳時代後期の幕開け～	78	2,019	26
211	9.8 ~ 9.15	富士沼津三島三市博物館共同企画巡回パネル展	災害を識る。文化財を守る。～東日本大震災文化財レスキューの活動をとおして～	9	205	23
212	11.1 ~ H27 1.25	テーマ展	戦国時代を生きのびた寺院・富士山東泉院－六所家総合調査速報展－	63	1,395	22
213	H27 2.14 ~ 5.17	テーマ展	リニューアル前最終展示 富士市立博物館30年のあゆみとこれから	92	4,519	57
214	2.21 ~ 3.1	富士山の日協賛事業	富士山古写真展	8	133	17
215	7.18 ~ H28 3.31	出張展示	富士かぐやモバイルミュージアム 富士川楽座、②・⑦ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾌｻﾞ FUJI、③ﾌﾙﾀﾞ富士吉原店、④吉原商店街、 ⑤富士市立中央図書館、⑥ゆきｼﾞﾀ、⑧富士市教育ﾌﾞﾗｯｸ	126	41,016	326
216	H28 4.29 ~ 5.8	リニューアルオープン記念展	答礼人形「富士山三保子」里帰り展 於：展示室6	9	7,617	846
217	4.29 ~ 6.16	リニューアルオープン記念展	富士のある風景 於：展示室5	45	15,566	346
218	4.29 ~ 6.26		徳力富士版画展 於：展示室2	51	16,276	319
219	5.10 ~ 10.4		和紙人形 ふじの竹取物語 於：展示室6	126	22,517	178
220	7.1 ~ 10.9		明治35年 富士登山写真展 於：展示室2	86	14,173	164
221	7.2 ~ 9.25	テーマ展	富士へとつながる海の道－吉原ミナトの交通史－ 於：展示室5	74	12,602	170
222	10.8 ~ 12.4	市制50周年記念展	知命～富士市の50年～ 於：展示室5・6	48	9,036	188
223	10.15 ~ 12.25		浮世絵からみた曾我物語 於：展示室2	60	10,330	172
224	11.11 ~ 12.11	静岡県埋蔵文化財センター巡回展	しずおかの遺跡 にし・ひがし～近年の発掘成果から～ 於：展示室6	26	6,614	254
225	12.17 ~ H29 2.26	第15回富士沼津三島三市博物館共同企画展	駿東・北伊豆の戦国時代 於：展示室5	53	8,759	165
226	12.23 ~ H29 2.26		野田好子作品寄贈記念展 於：展示室6	48	8,222	171
227	H29 1.4 ~ 3.26		新春展示 岡田紅陽が見た富士山 於：展示室2	67	11,528	172
228	3.11 ~ 5.21	第54回企画展	東洋美術史の父 大村西崖 於：展示室5・6	63	15,416	245
229	4.8 ~ 5.28		浮世絵にみる富士の巻狩 於：展示室2	45	11,642	259
230	6.3 ~ 8.27	リニューアルオープン1周年記念展	富士登山列伝 頂に挑むということ 於：展示室5・6・2	75	9,434	126
231	9.9 ~ 10.22	秋のテーマ展	地頭と呼ばれた寺院～江戸時代 東泉院領に生きる「神領百姓」～ 於：展示室5・6	38	5,525	145
232	9.16 ~ 12.24		石版画にみる富士の姿 於：展示室2	86	12,762	148
233	11.3 ~ 12.3	静岡県立美術館 移動美術館	富士山と静岡ゆかりの画家たち 於：展示室5	27	5,343	198
234	11.3 ~ 12.3		富士ゆかりの画家 井上恒也 於：展示室6	27	5,343	198
235	12.16 ~ H30 3.4	第55回企画展	産業の種時く人－伝法中原4号墳と古代のエンジニアたち 於：展示室5・6	59	8,163	138
236	H30 1.4 ~ 3.11		浮世絵で見る 東海道からの富士山 於：展示室2	54	8,691	161
237	3.17 ~ 5.2	春のテーマ展	オフダに込められた祈りのカタチ 於：展示室5・6	56	16,543	295
238	3.17 ~ 5.2		小山もと子生誕100年記念寄贈品展 於：展示室2	56	16,543	295
239	6.2 ~ 7.16	テーマ展	富士を掘る 足もとに眠る 原始・古代の遺跡 於：展示室5・6	38	4,643	122
240	6.2 ~ 8.26		富士山登山絵図－富士山ガイドマップ－ 於：展示室2	75	10,245	137

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
241	7.28 ~ 10.21	第16回富士沼津三島三市博物館共同企画展 幕末・明治の富士・沼津・三島 産業のまち 富士の幕開け 於：展示室5・6	75	10,794	144
242	9.8 ~ 11.25	小学校と富士 於：展示室2	67	11,194	167
243	11.3 ~ 12.9	富士山世界遺産登録5周年記念展 かぐや姫の里と白隠さん―無量禪寺再興に尽力した人々の事跡を訪ねて― 於：展示室5・6	32	5,303	166
244	12.8 ~ 2.17	富士と、文学 岳南を舞台とした江戸時代の和本と浮世絵 於：展示室2	57	7,185	126
245	12.22 ~ H31 3.10	富士市・富士川町合併10周年・富士山世界遺産登録5周年記念展 道具が語る あの日の住まい―富士のふもとのヒトとモノ― 於：展示室5・6	63	8,153	129
246	H31 3.9 ~ R1 5.19	平成に旅立った富士のふもとの巨星たち 於：展示室2	62	9,370	151
247	3.21 ~ R1 6.16	第56回企画展 富士が見守る交流の道―古代東海道と富士山ジャンクション― 於：展示室5・6	76	14,066	185
248	R1 6.1 ~ 9.1	古写真にみる明治の富士 於：展示室2	77	8,887	115
249	6.15 ~ 8.18	静岡県富士山世界遺産センター・富士山かぐや姫ミュージアム共催展 富士山の女神 かぐや姫 於：富士山世界遺産センター企画展示室	63	43,208	686
250	6.29 ~ 9.16	夏のテーマ展 幻の宿場町 中吉原宿展 於：展示室5・6	66	7,996	121
251	9.7 ~ 12.1	描かれた富士 於：展示室2	67	8,587	128
252	9.28 ~ 12.15	秋のテーマ展 瑞林寺地藏菩薩坐像と富士市のお地藏さま 於：展示室5・6	68	8,487	125
253	12.14 ~ R2 2.24	富士山と、描かれた人びとの生業 於：展示室2	57	6,502	114
254	R2 1.4 ~ 3.8	富士山かぐや姫ミュージアム×静岡市立登呂博物館 連携企画展・第57回企画展 東海の軍を発す―伝法 東平1号墳とヒミツの武器 於：展示室5・6	55	6,447	117
255	3.7 ~ 5.17	明治の富士ブランド 佐野熊ナブキンと富士山 於：展示室2 (4/9～5/17 臨時休館)	28	3,437	123
256	3.20 ~ 6.21	春のテーマ展 播する！富士市のお天王さん 於：展示室5・6 (4/9～5/17 臨時休館)	53	5,676	107
257	5.30 ~ 8.23	版画の巨匠 徳力富吉郎 富士三十六景 於：展示室2	69	5,954	86
258	7.11 ~ 9.6	夏のテーマ展 富士山の女神 かぐや姫 於：展示室5	51	4,679	92
259	9.5 ~ 12.13	岡田紅陽 富士山写真展 於：展示室2	85	10,888	128
260	9.19 ~ 10.18	秋のテーマ展 住友財団助成修復記念 富士参詣曼荼羅の世界―松栄寺本を中心に― 於：展示室5	26	3,666	141
261	10.31 ~ R3 1.24	第17回富士沼津三島三市博物館共同企画展 探る・捕る・獲る―富士・沼津三島の狩猟と採集― 於：展示室5	55	6,379	116
262	R3 1.5 ~ 3.7	子どもと富士山 於：展示室2	52	5,112	98
263	2.6 ~ 5.30	春のテーマ展 新収蔵品 富士山コレクション展 於：展示室5	95	14,001	147
264	3.20 ~ 6.13	鳥瞰図に見る富士 於：展示室2	73	11,616	159
265	6.12 ~ 9.5	夏のテーマ展 無病息災 悪病退散―伝承される祈りと祓い― 於：展示室5	70	6,423	92
266	6.26 ~ 9.26	商売繁盛を願う～引き札の中の富士山～ 於：展示室2	47	4,322	92
267	9.18 ~ 11.28	秋のテーマ展、沼津市・富士市連携埋蔵文化財活用特別展示 愛鷹山と生きる 原始・古代の生存戦略 於：展示室5	59	8,420	143
268	9.4 ~ 11.14	洋画家野田好子 望郷の富士展 於：展示室2	60	7,676	128
269	12.11 ~ R4 3.13	冬のテーマ展 富士のふもとのかまから時代―源平合戦などの史跡紹介します― 於：展示室5	74	9,438	128
270	11.27 ~ 1.30	西ヶ谷広和氏寄贈富士山写真展～駿河湾から見る富士～ 於：展示室2	51	5,955	117
271	R4 2.11 ~ 4.17	武田弘氏富士山コレクションより富士山火鉢展 於：展示室2	56	9,225	165
272	3.19 ~ 6.12	58回企画展 トイレの紙さま～おしりふきふきいまわかし～ 於：展示室5	73	12,816	176
273	4.29 ~ 7.3	富士の巻狩と曾我兄弟の仇討ち 於：展示室2	53	8,766	165
274	7.2 ~ 9.25	夏のテーマ展 東泉院お宝大発見！ 於：展示室5	75	7,271	97
275	7.16 ~ 9.4	富士山登山絵図 於：展示室2	45	3,704	82
276	9.17 ~ 11.6	富士山絵葉書 於：展示室2	43	5,189	121
277	10.8 ~ 11.27	第18回富士沼津三島三市博物館共同企画展 富士・沼津・三島の観光と土産物 於：展示室5	42	5,288	126
278	11.19 ~ R5 2.5	見て！見て！富士山 私たちの夢 於：展示室2	62	6,090	98
279	12.10 ~ 2.26	第59回企画展 「河東」をめぐる戦国時代 於：展示室5	62	6,701	108
280	R5 2.18 ~ 6.4	武田弘氏富士山コレクションより 彩り富士山 於：展示室2	90	16,119	179
281	3.11 ~ 7.2	富士山世界遺産登録10周年記念展 富嶽真景 ―昭和の富士山写真家・清水緑― 於：展示室5	93	13,652	147
282	6.17 ~ 9.3	リトグラフに描かれた富士山 於：展示室2	65	7,286	112
283	7.15 ~ 9.24	夏のテーマ展 おいでよ！縄文の富士 於：展示室5	63	5,979	95
284	9.16 ~ 12.17	郷土を染める～小山もと子型染の世界と富士山～ 於：展示室2	79	8,772	111
285	10.7 ~ R6 1.8	秋のテーマ展 学びの窓 150年 於：展示室5	77	8,437	77
286	R6 1.6 ~ 4.14	武田弘氏富士山コレクションより 富士山テレカの世界 於：展示室2	84	10,832	129
287	1.20 ~ 3.10	第60回企画展 東海道にかけの富士の橋 於：展示室5	44	5,016	114
288	3.23 ~ 5.19	春のテーマ展 伝えていくもの～博物館のNew Face～ 於：展示室5	50	8,618	172

(2) 刊行物一覧

※網掛けは絶版

	名称	価格	判型	内容
第1回特別展	仏像の源流	100円	B5判12頁	仏像の、成立・発展の過程及び我国の仏教芸術への影響を解説。
第2回特別展	街道と宿場	300円	B5判23頁	吉原宿所替300年を記念し、近世の交通を視点に、宿駅の様子を解説。
第3回特別展	東海のみやきもの	400円	B5判33頁	瀬戸をはじめ、東海地方の特色ある焼物によって、窯業の歴史を解説。
第4回特別展	井上恒也展	800円	B5判55頁	郷土出身の近代日本画家、井上恒也の代表的花鳥画を紹介。
第2回企画展	紙のあゆみ	200円	B5判20頁	紙の起源にさかのぼり、人と紙とのかかわりや紙の文化史について解説。
第3回企画展	富士市の沿岸漁業	200円	B5判24頁	富士市の漁業を、自然との関わり、漁法、漁具、漁民の習俗等から解説。
第4回企画展	手漉きのせかい	300円	B5判24頁	製紙の原点である手漉和紙の技法の歴史・原料・製作工程の詳細を解説。
第5回企画展	山の仕事とくらし —富士・愛鷹山麓を中心に—	300円	B5判25頁	富士の裾野にくらす人々の生活を、山の開拓史、植林等を通じて解説。
第6回企画展	紙の衣料	200円	B5判14頁	紙の特性を生かした利用法、「紙の衣料」の歴史・種類・作り方等を解説。
第7回企画展	三新田遺跡	600円	B5判22頁	特殊な砂丘への立地、集落の性格、律令駅伝制の宿駅との繋がりを考察。
第8回企画展	きんからわし	100円	B5判8頁	金唐草紙の復元にいどむ後藤清吉郎氏とその作品を紹介。
第9回企画展	浮島沼と米づくり	400円	B5判46頁	厳しい自然条件下での米作りの苦闘を、開拓史・人々の生活から考察。
第10回企画展	富士の古墳文化	500円	B5判54頁	市内約600基の古墳からの出土品等より、古墳時代の生活文化を考察。
第11回企画展	紙のおもちゃ	400円	B5判32頁	紙が子供のおもちゃとしていかに深くかかわり、役立ってきたかを考察。
第12回企画展	浮世絵に描かれた郷土	500円	B5判44頁	江戸～明治初期の郷土に関わる浮世絵より、風景・風俗等の変化を解説。
第14回企画展	折り紙	400円	B5判19頁	折り紙の歴史や伝承を紹介しながら、その造形、特性、役割を考察。
新市20周年記念展	写真に見る富士の今昔	500円	B5判56頁	新富士市合併20周年に際し、郷土の移り変わりを貴重な写真で紹介。
第15回企画展	版画・浮世絵に描かれた富士 徳力富吉郎 葛飾北斎	100円	B5判8頁	徳力富吉郎、葛飾北斎等の作品より、風景・生活・歴史等の変化の様を解説。
第16回企画展	郷土の俳人	600円	B5判76頁	主要俳人の郷土への足跡、市内の句額・短冊より、俳句の流れを概観。
第17回企画展	富士市の埋蔵文化財 富士市のあけぼの	600円	B5判43頁	市内の埋蔵文化財発掘資料より、原始・古代の歴史、生活の営みを考察。
富士文庫寄贈図書展	富士文庫目録	50円	B5判22頁	富士文庫から一括寄贈された資料より、92点・362冊の展示目録。
第18回企画展	郷土ゆかりの武者絵	400円	B5判18頁	郷土の史実を描き、広く知られている歴史画の浮世絵を紹介。
第19回企画展	あかりとくらし	500円	B5判36頁	時代の変遷の中、様々な照明具を紹介しながらあかりの文化史を考察。
第20回企画展	富士川水系の手漉和紙	600円	B5判56頁	駿河半紙に代表される、富士川水系の和紙の起源や特徴を解説。
第21回企画展	くらしの中の着物	500円	B5判50頁	着物を通じ、人生の節目や日常生活の知恵等を考察。
第22回企画展・開館10周年記念	曾我物語	400円	B5判32頁	曾我兄弟に縁深い史跡・伝承より、郷土の歴史・曾我物語の魅力を紹介。
第23回企画展	富士市の製紙業	600円	B5判120頁	駿河半紙の生産地移動に始まる、富士市の製紙業の歴史と変遷を解説。
小企画展	古地図	200円	B5判16頁	絵図のいろいろを集め、その歴史をたどる。
第24回企画展	大むかしの技術～石器とくらし～	100円	B5判26頁	石器を使って生活を守った大昔の人々の技術を考察。
第25回企画展	はかる道具のいろいろ	400円	B5判56頁	はかる道具について、先人の知恵と工夫を歴史の歩みとともに解説。
第26回企画展	むかしの旅・いまの旅	300円	B5判24頁	江戸時代の庶民・大名・武士の旅と今の旅を比較し、その違いを考察。
第27回企画展	水とくらし	500円	B5判51頁	市内の、水が豊富な地域と水不足に悩む地域との暮らしの違いを解説。
第28回企画展	おもちゃ文化史	400円	B5判32頁	おもちゃを通じて、時代の推移・先人の知恵や工夫を考察。
第30回企画展	富士山信仰と富士塚	500円	A4判26頁	神の山富士の信仰から、富士講の始まり、富士塚の築造を解説。
第31回企画展	お母さんの小さな歴史 ～女性の通過儀礼～	400円	A4判25頁	女性が様々な通過儀礼を経て、主婦となるまでの過程を考察。
第32回企画展	浮島沼～開拓のあゆみと農民の苦闘～	400円	A4判45頁	人々の、沼の水との苦闘・災害に立ち向かう行動を、史料によって紹介。
第33回企画展	郷土と酒～富士の麓の酒物語～	500円	A4判34頁	かつて東海道名物としても知られた富士の麓の酒造りを紹介。
第34回企画展	富士川の舟運	500円	A4判35頁	富士川舟運が果たした役割、富士川と共に生きた人々の生活にふれる。
第35回企画展	夢を紡いだ時代 ～旧富士郡下の養蚕業とその周辺	200円	A4判19頁	横浜開港後、県内有数の蚕糸生産地帯となった旧富士郡下の動静。
第36回企画展	うまれかわる紙	300円	A4判27頁	古紙の有効利用、産業廃棄物の削減への取り組みと消費者の役割。
第37回企画展	加島米と水 ～富士川下流の米づくり～	600円	A4判56頁	タバシヨと呼ばれた米どころ、加島平野の発展の経緯と米作りの展開。
第38回企画展	富士がゆれた時～宝永の富士山噴火と安政の大地震～	600円	A4判32頁	宝永4年の富士山噴火、安政東海大地震の被災状況や復旧の様子を検証。
館蔵品展	駿河の大地主松永家の百年	200円	A4判13頁	明治・大正時代を通し県内屈指の大地主であった松永家縁の品々を紹介。
第39回企画展	幕末の間屋役 吉原宿の鈴木香峰	1,000円	A4判60頁	幕末の吉原宿の様子を、脇本陣鈴木家当主・香峰の人と作品より迎える。
第40回企画展	刻・刷・伝～紙と印刷をめぐる～	700円	A4判41頁	印刷に関わる歴史、印刷事業で培われた文化や営みを紹介。
第41回企画展	おしゃれな原始・古代人	300円	A4判20頁	縄文～古代のアクセサリを集め、当時の人々の美意識や技術を紹介。
第42回企画展	いのりとまじないの世界	300円	A4判38頁	県内の郡衙や古代寺院関連資料を紹介。
日露友好150周年記念特別展	ディアナ号の軌跡～日露友好の幕開け～	400円	A4判50頁	日本にもう一つの開国をもたらしたロシア船『ディアナ』の軌跡を迎える。
第43回企画展	描かれた富士のふもと	400円	A4判40頁	富士市域の景観の移り変わりを絵図・地形図などから迎える。
第44回企画展	人とともに生きる植物① 富士の茶	400円	A4判40頁	富士における茶業のはじまりと発展について紹介。
市制40周年記念特別展	富士山ゆかりの名品展～富士を語る・敬う・形どる	500円	A4判68頁	富士山ゆかりの美術・工芸品等を紹介。
第45回企画展	村絵図を歩く	400円	A4判44頁	富士市域の村絵図を村明細帳とともに紹介。
第46回企画展	富士山麓に生きる～大淵のくらしと稲垣家	400円	A4判60頁	大淵の自然・歴史・くらしを紹介。
第47回企画展	富士川を渡る歴史	400円	A4判56頁	急流で名高い富士川を渡るためにさまざまに工夫された歴史を紹介。
第48回企画展	富士山縁起の世界～赫夜姫・愛鷹・犬飼～	800円	A4判104頁	富士山信仰に関わる寺社の縁起書「富士山縁起」の世界を紹介。
第49回企画展	100年前の世界が見える、日本が見える ～六所家旧蔵絵巻書コレクション～	1,000円	A4判211頁	六所家旧蔵の絵巻書の中から様々なジャンルの絵巻書を紹介。
第50回企画展	チョット変だよ！富士市の古墳	400円	A4判54頁	富士市と他地域の違いを中心に市内の古墳の特徴を紹介。
第51回企画展	富士市にまつわる物語絵	300円	A4判35頁	「竹取物語」、「平家物語」、「曾我物語」などの浮世絵を中心に紹介。
第52回企画展	縄文の美～土器の文様と飾り～	200円	A4判16頁	富士市内をはじめ静岡県・山梨県の縄文土器からその文様の多様性を紹介。

	名称	価格	判型	内容
富士山世界文化遺産登録記念特別展	鳥の目で見た富士～鳥瞰図の世界～	300円	A4 30判 30頁	富士山を描いたさまざまな鳥瞰図を紹介。
第53回企画展	富士山の下に灰を雨らす 富士の噴火と古墳時代後期の幕開け	400円	A4 判 43頁	「大湖スコリア」降下前後の富士山周辺の古墳時代を紹介。
富士山かぐや姫ミュージアムオープン記念展	富士のある風景	100円	A5 変形判 35頁	リニューアルオープン記念展。さまざまな富士山絵画を紹介。
第54回企画展	東洋美術史の父 大村西崖	500円	A4 判 60頁	現富士市水戸島出身の大村西崖。著作活動に関する資料や、地元へ伝えられた資料を紹介。
リニューアル1周年記念展	富士登山列伝 頂に挑むということ	200円	A5 変形判 32頁	富士山の登山史に名を残した人物たちの姿から、頂に挑むということの意味を探る。
第55回企画展	産業の種蒔く人—伝法中原4号墳と古代のエンジニアたち	200円	A5 変形判 20頁	2017年に富士市指定文化財となった中原4号墳の出土品を紹介。
富士山世界遺産登録5周年記念展	かくやひめの里と白隠さん—無量禅寺再興に尽力した人々の事跡を訪ねて	300円	A4 判 21頁	臨済宗中興の祖白隠慧鶴と、現在の竹採公園にかつてあった無量寺などについて紹介。
第56回企画展	富士が見守る交流の道—古代東海道と富士山ジャンクション—	300円	A5 変形判 38頁	古代東海道周辺の関連遺跡の紹介とともに、富士山周辺が、東山道と東海道の結節点「富士山ジャンクション」として機能した可能性を探る。
第57回企画展・静岡市登呂博物館連携企画展	東海の軍を發す—伝法 東平1号墳とヒミツの武器	300円	A5 変形判 30頁	「丁字形利器」を手がかりに、勇壮な武人であった東平1号墳の主が地域社会に与えた影響を考える。
第58回企画展	トイレの紙さま～おしりふきふきいまむかし～	300円	A5 変形判 32頁	富士市のトイレトペーパーの生産の歴史と、紙以前のお尻を拭く道具の歴史について紹介。
第59回企画展	「河東」をめぐる戦国時代	200円	A4 判 20頁	「河東」というキーワードを通して富士地域の戦国時代を紹介。今川・武田・北条らの戦国大名をはじめ、地域の諸勢力の動向に迫る。
第60回企画展	東海道に架ける富士の橋	400円	A4 判 40頁	富士川かりがね橋架橋及び富士川橋開通100周年を記念して、富士地域の東海道にかかる橋を中心にその歴史を紹介。
テキスト	わ！しってる？和紙のこと	100円	A4 判 15頁	手漉和紙の体験学習用テキスト。
報告書	人穴浅間神社の碑塔と拓影	850円	A4 判 77頁	人穴碑塔群の拓本採択の概要と、主要な碑塔の拓本及び碑文を掲載。
報告書	富士塚調査報告書	2,400円	A4 判 192頁	1都9県を対象とした富士山信仰と富士塚の現状に関する調査報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 民俗	1,000円	A4 判 112頁	六所家旧蔵資料のうち、民俗分野の資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 古文書①	1,500円	A4 判 184頁	六所家旧蔵資料のうち、中世・富士山縁起・近世初頭の古文書資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 埋蔵文化財	1,400円	A4 判 100頁	善得寺城跡・東泉院跡の1次～5次発掘調査に基づく埋蔵文化財報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 建造物・庭園	1,400円	A4 判 93頁	六所家建造物及び庭園調査報告書。棟札の目録及び報告書ほか。
報告書	六所家総合調査報告書 聖教	5,000円	A4 判 461頁	六所家旧蔵資料のうち、聖教分野の資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 書画	1,000円	A4 判 113頁	六所家旧蔵資料のうち、書画分野の資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 埋蔵文化財②	1,000円	A4 判 81頁	平成25年度に実施した本発掘調査に基づく埋蔵文化財報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 古文書②	2,500円	A4 判 504頁	六所家旧蔵資料のうち、近世（2分冊のうち1冊目）の古文書資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 古文書③	2,500円	A4 判 504頁	六所家旧蔵資料のうち、近世（2分冊のうち2冊目）の古文書資料目録及び報告書。
報告書	富士山東泉院の歴史	1,000円	A4 判 127頁	六所家総合調査によって判明した富士山東泉院の歴史をまとめた概説書。
調査だより	六所家総合調査だより No.1～No.14	無料		六所家総合調査に並行して発行された調査速報。
調査だより	六所家総合調査だより 特別号 護持院隆光と東泉院精海	100円	A4 判 32頁	六所家総合調査に並行して発行された調査速報。
調査だより	六所家総合調査だより 特別号② 東泉院の神道資料	200円	A4 判 37頁	六所家総合調査に並行して発行された調査速報。
絵本	富士山の神様—かぐやひめ—	500円	A4 判 24頁	六所家旧蔵資料「富士山大縁起」に登場する赫夜姫説話を絵本にして紹介。
常設展示ガイド	富士市立博物館常設展解説 富士に生きる—紙のまちの歴史と文化—	600円	B5 判 96頁	昭和56年に開館した当初の常設展示解説書
常設展示ガイド	富士山かぐや姫ミュージアム常設展示総合ガイドブック	300円	A5 変形判 92頁	リニューアルした常設展示の内容をコンパクトに紹介。
館報	富士市立博物館概要	無料	B5 判 28頁	
館報	要覧 昭和63年度～平成7年度	無料		
館報	年報 第1号～第10号 (昭和56年度～平成6年度)	無料		
館報	館報 平成7年度～令和4年度	無料		
博物館だより	博物館だより No.1～No.81	無料		

利用案内

<富士山かぐや姫ミュージアム（富士市立博物館）>

- ◇所在地 〒417-0061 静岡県富士市伝法 66 番地の2 TEL 0545-21-3380 FAX 0545-21-3398
- ◇開館時間 夏期（4月～10月）9:00～17:00 / 冬期（11月～3月）9:00～16:30
- ◇休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日、年末年始
- ◇観覧料 無料
- ◇交通 JR線：JR東海道本線富士駅・吉原駅、東海道新幹線新富士駅から車で20分
路線バス：吉原中央駅③番線で乗車、「広見団地入口」下車、徒歩3分
高速バス：富士IC「東名富士」下車、徒歩20分
車：西富士道路「大淵・広見インター」降りて東へ1分、駐車場あり

<富士市立歴史民俗資料館（博物館分館）>

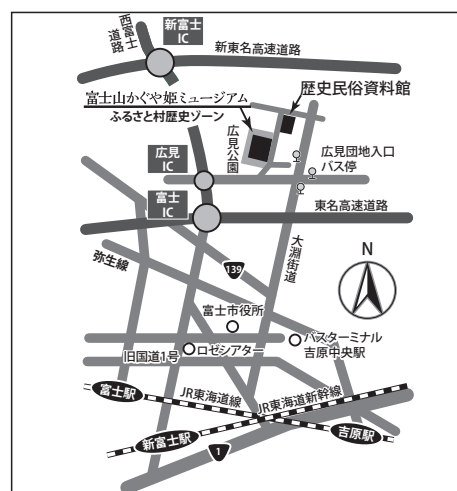
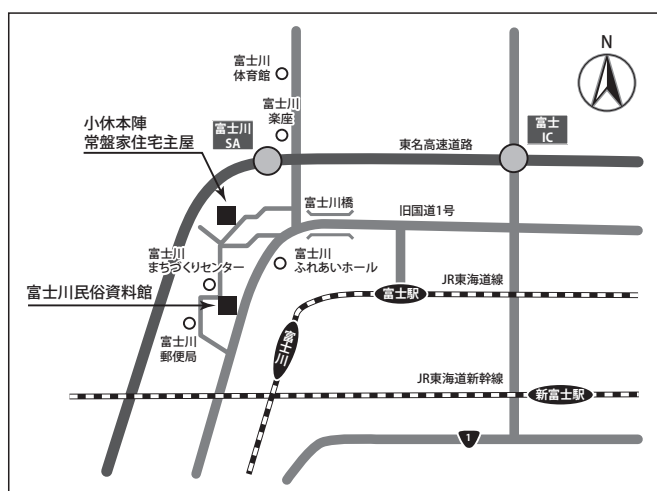
- ◇所在地 〒417-0061 静岡県富士市伝法 86 番地の7 TEL・FAXは博物館に同じ
博物館より北へ徒歩3分 *広見公園歴史ゾーン（博物館に隣接）に屋外展示
- ◇開館時間・休館日・お問い合わせ先は博物館に同じ
- ◇観覧料 無料

<富士市立富士川民俗資料館／稲葉家住宅（博物館分館）>

- ◇所在地 〒421-3305 静岡県富士市岩淵 8 - 1
- ◇開館日 土・日・祝日（開館時間は博物館と同じ）※団体から御予約があれば、平日も開館いたします。
- ◇観覧料 無料
- ◇お問い合わせ先は博物館に同じ
- ◇交通 JR線：JR東海道本線富士川駅から徒歩15分
高速バス：東名富士川SA「東名富士川」下車、徒歩15分
車：東名高速道路富士IC降りて南西へ約30分、または、東名富士川SAスマートIC降りて南西へ2分、駐車場あり

<小休本陣常盤家住宅主屋（国登録有形文化財）>

- ◇所在地 〒421-3305 静岡県富士市岩淵 455
- ◇開館日 土・日・祝日（開館時間は9:00～16:00）※団体から御予約があれば、平日も開館いたします。
- ◇観覧料 無料
- ◇お問い合わせ先は博物館に同じ
- ◇交通 JR線：JR東海道本線富士川駅から徒歩20分
高速バス：東名富士川SA「東名富士川」下車、徒歩10分
車：駐車場がございませんので車での御来場は御遠慮願います。



令和5年度 博物館職員

館長	植松良夫
主幹（学芸員・美術）	高林晶子
主査（デジタルアーカイブ）	杉山満利
主査（学芸員・歴史）	杉本寛郎
上席主事（学芸員・民俗）	秋山裕貴
主事（学芸員・考古）	成瀬陽介
会計年度任用職員（事務補助）	土屋麻由美
会計年度任用職員（施設管理員）	谷口圭子
会計年度任用職員（博物館調査員）	佐野あき沙
会計年度任用職員（博物館教育普及事業補助員）	瀬戸寧子
会計年度任用職員（博物館学習指導員）	内田昌宏

富士山かぐや姫ミュージアム 館報

第39号（令和5年度）

編集・発行 富士山かぐや姫ミュージアム（富士市立博物館）

〒417-0061 静岡県富士市伝法66-2

TEL 0545(21)3380

FAX 0545(21)3398

E-mail: museum@div.city.fuji.shizuoka.jp

URL: <https://museum.city.fuji.shizuoka.jp>

発行日 令和6年8月27日

印刷 富士市